

この資料は、理事会・支部長会合同会議の際、忘れずにご持参ください。

## 令和6年度〈第3回〉理事会・支部長会合同会議

日 時 令和6年11月29日(金)14:00～  
場 所 茨城県開発公社ビル4階 大会議室

### 次 第

#### 1.開 会

#### 2.会長あいさつ

- 議長選出(定款第35条の規定:議長は柴会長)
- 議事録署名人の選出(定款第37条の規定:会長と出席した監事)

#### 3.報告事項

- (1)建築士会連合会・関プロ理事会の報告について… 資料1
- (2)委員会活動報告について …… 資料2

#### 4.議 題

- (1) 令和6年10月末仮決算について …… 資料3
- (2) 会員増強運動(各自の取組み状況) …… 資料4
- (3) 賀詞交歓会について …… 資料5
- (4) 会費の値上げについて …… 資料6
- (5) 令和6年度主な行事予定について …… 資料7
- (6) その他

#### 5.その他

#### 6.閉 会

## 第68回定例理事会（理事・士会長合同会議）

1. 日 時 令和6年10月24日（木）15：30～17：30

2. 場 所 城山ホテル鹿児島 2階クリスタルガーデン

## 3. 出席者（敬称略）

〈役 員〉

会 長	古谷誠章（連合会）	
副会長	佐藤幸吉（宮城）	笹川 淳（東京）
	上原伸一（神奈川）	濱田 修（愛知）
	石黒時紀（岐阜）	岡本森廣（大阪）
	佐名田敬荘（広島）	西菌幸弘（鹿児島）
専務理事	藤本俊樹（連合会）	
参 与	小野田吉純（連合会）	
常務理事	日高頭一（連合会）	
理 事	高野壽世（北海道）	風晴智順（青森）
	大沼正寛（宮城）	駕海浩康（東京）
	柿本章子（東京）	後藤 治（東京）
	高田光雄（京都）	加藤史隆（広島）
	井上正文（大分）	松崎和夫（大分）
監 事	米村博昭（奈良）	尾藤淳一（愛媛）
士会長	※本間恵美（北海道）	※飯田善之（青森）
（※士会長で理事）	角田直樹（岩手）	※佐藤幸吉（宮城）
（●代理出席）	淡路孝次（秋田）	伊藤 彰（山形）
	遠藤一善（福島）	●武村 実（茨城）
	柴田道夫（栃木）	高橋康夫（群馬）
	※丸岡庸一郎（埼玉）	※久富清敏（千葉）
	※古谷誠章（東京）	※上原伸一（神奈川）
	長田正彦（山梨）	※江口信行（長野）
	田中隆司（新潟）	松下好宏（静岡）
	※濱田 修（愛知）	※石黒時紀（岐阜）
	※伊藤公智（三重）	西野晴仁（富山）
	※照田繁隆（石川）	※森川清和（福井）
	福谷 晃（滋賀）	※山領 正（京都）
	※岡本森廣（大阪）	正木恵子（兵庫）
	中尾七隆（奈良）	池内茂雄（和歌山）
	坪倉菜水（島根）	※塩飽繁樹（岡山）
	※佐名田敬荘（広島）	※藏本和夫（山口）

	岸田徳明（徳島）	※藤岡 旭（香川）
	※尾藤淳一（愛媛）	植村佳史（高知）
	鮎川 透（福岡）	小島 啓（佐賀）
	中野善弘（長崎）	幸 勝美（大分）
	那須日出夫（宮崎）	※西園幸弘（鹿児島）
	伊佐 強（沖縄）	
<b>【オブザーバー】</b>	牧田武一（大阪）	吉田浩司（青年委員会）
	石貫方子（女性委員会）	清水耕一郎（まちづくり委員会）

#### 4. 欠席者

士会長	※柴 和伸（茨城）	松山 久（鳥取）
（※士会長で理事）	※本間里見（熊本）	
理 事	浦江真人（東京）	大月敏雄（東京）
	長谷見雄二（東京）	杉浦泰輔（愛知）
	櫻木耕史（岐阜）	

#### 5. 出席者報告

理事 40 名中 出席者 名

#### 6. 議事録署名人

会 長 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

監 事 \_\_\_\_\_

#### 7. 議 案

- (1) 令和 6・7 年度委員会構成について（修正）（資料 1）
- (2) 第 66 回建築士会全国大会「鹿児島大会」における表彰者について（資料 2）  
（連合会長表彰、伝統的技能者表彰）
- (3) 日本建築士会連合会建築作品賞第 4 回審査結果及び第 5 回の実施について  
（資料 3）
- (4) 賛助会員の入会承認について（資料 4）
- (5) 後援・協賛名義について（資料 5）

#### 8. 報告事項

- (1) 建築士のための住宅紛争処理支援セミナーについて（資料 6）
- (2) 「BIM マネージャー・コーディネーター育成のためのセミナー」の開催について  
（資料 7）

- (3) 損害保険協会・損害鑑定協会との連携について(資料8)
- (4) 建築士会財政健全化検討TFについて(資料9)
- (5) 第24回「日・韓・中建築士協議会」仙台会議の開催とプログラム概要について(資料10)
- (6) 各種講習会の実施状況について(資料11)
- (7) 一級建築士の登録部業務報告について(資料12)
- (8) 一級建築士学科試験の結果について(資料13)
- (9) 建築物木材利用促進協定について(資料14)
- (10) 諸会議等および構成員の報告について(資料15)
- (11) 今後の理事会・総会の開催スケジュールについて(資料16)

## 9. 次回(第69回)の開催について

令和7年1月16日(木) 13:30~16:00(学会ホール)

第66回建築士会全国大会「鹿児島大会」における表彰者について 【資料2】

令和6年度 連合会会長表彰候補者

No	士会名	氏名	生年・年齢	
1	北海道	石原 由美子	昭 34	65
2	北海道	腰山 忠雄	昭 21	78
3	北海道	中澤 光夫	昭 25	73
4	北海道	櫻本 敏夫	昭 26	72
5	北海道	坂東 耕自	昭 24	75
6	青森	工藤 真人	昭 35	64
7	青森	石藤 柳一	昭 35	64
8	岩手	角田 直樹	昭 40	59
9	岩手	永井 恒夫	昭 30	69
10	岩手	小川 雄二	昭 30	69
11	宮城	菅井 幸徳	昭 24	74
12	宮城	山西 次郎	昭 22	76
13	秋田	西方 里見	昭 26	72
14	秋田	山脇 成吉	昭 32	67
15	山形	島貫 重美	昭 33	65
16	山形	瀬野 里志	昭 32	66
17	福島	神野 功	昭 33	65
18	福島	佐藤 瞭二	昭 31	68
19	福島	武田 亮一	昭 31	68
20	茨城	小室 晶	昭 24	75
21	茨城	江原 秀明	昭 29	69
22	茨城	増田 和夫	昭 20	78
23	栃木	太田 和弘	昭 37	61
24	栃木	栗原 弘	昭 49	50
25	群馬	永田 美代子	昭 33	66
26	群馬	村田 静雄	昭 36	63
27	群馬	鈴木 義久	昭 27	72
28	埼玉	浦島 則之	昭 45	53
29	埼玉	勅使河原 強	昭 48	51
30	千葉	山田 龍太郎	昭 33	65
31	千葉	細谷 光行	昭 33	65
32	千葉	大槻 武伸	昭 39	60
33	東京	平澤 芳雄	昭 22	76
34	東京	近藤 一郎	昭 24	75
35	東京	澤田 初穂	昭 24	74
36	東京	宮本 直文	昭 34	64
37	東京	那須 須浩	昭 38	60
38	東京	佐々木 龍郎	昭 39	59
39	神奈川	奈良 直史	昭 50	49
40	神奈川	猪股 正雄	昭 30	69
41	神奈川	春日 勇	昭 21	77
42	神奈川	小関 敏男	昭 18	80
43	山梨	金井 一憲	昭 48	51
44	山梨	田邊 佳子	昭 45	53
45	長野	西村 文彦	昭 33	66
46	長野	高橋 三七人	昭 37	62
47	長野	太田 史彦	昭 31	68
48	長野	永池 宏文	昭 38	62
49	新潟	高橋 英夫	昭 28	71
50	新潟	近山 富貴	昭 40	59
51	新潟	諏方 忠彦	昭 31	67
52	静岡	佐藤 正一	昭 35	64
53	愛知	青木 隆明	昭 43	56
54	愛知	伊藤 誠也	昭 34	64
55	愛知	鏡 哲也	昭 42	56
56	愛知	葛山 稔晃	昭 39	59
57	愛知	丹羽 哲矢	昭 47	52
58	岐阜	坂 忠男	昭 29	69
59	岐阜	古田 正樹	昭 24	75
60	三重	西出 章	昭 33	65
61	三重	中村 正哉	昭 32	66
62	富山	片境 清久	昭 39	59
63	富山	関 一朗	昭 33	66
64	石川	木津 雅之	昭 30	69
65	石川	武岡 久雄	昭 33	66
66	石川	矢尾 志津江	昭 47	51
67	福井	尾野 和一	昭 31	67
68	福井	橋 慎一	昭 25	73
69	滋賀	木村 敏	昭 45	54
70	滋賀	大村 悟子	昭 36	63
71	京都	長 克彦	昭 43	55
72	京都	渡邊 えみ	昭 46	53
73	京都	北原 章裕	昭 39	59
74	大阪	宮田 哲	昭 32	67
75	大阪	藤江 雅文	昭 43	56
76	大阪	佐賀 弥章	昭 44	55
77	大阪	河野 学	昭 54	45
78	兵庫	西尾 高雄	昭 41	58
79	兵庫	嶋本 浩史	昭 39	59
80	兵庫	上田 達也	昭 39	59
81	奈良	山本 規子	昭 31	67
82	奈良	安田 千鶴代	昭 28	71
83	和歌山	西峰 嵩	昭 30	69
84	和歌山	上野山 和男	昭 38	61
85	鳥取	田中 但男	昭 34	65
86	鳥取	津田 雅司	昭 37	61
87	鳥取	植田 和広	昭 31	68
88	鳥取	品川 俊二	昭 34	65
89	鳥取	田原 辰男	昭 27	72
90	岡山	林 敏夫	昭 27	72
91	岡山	松原 辰生	昭 39	60
92	岡山	岸武 信行	昭 47	52
93	広島	荒川 泰生	昭 33	66
94	広島	舛盛 浩二	昭 36	62
95	山口	久保 紳哉	昭 29	70
96	山口	中嶋 秀樹	昭 30	69
97	山口	早野 千尋	昭 40	58
98	徳島	榎原 敏之	昭 32	66
99	徳島	中尾山 秀政	昭 36	62
100	香川	増田 晃一	昭 52	46
101	香川	村上 聡	昭 31	67
102	香川	新名 孝司	昭 34	65
103	愛媛	大塚 美由紀	昭 42	57
104	愛媛	藤縄 洲二	昭 22	76
105	愛媛	杉山 博司	昭 23	76
106	高知	沖村 三代明	昭 32	66
107	高知	森崎 祐二	昭 28	71
108	福岡	成田 忠憲	昭 21	77
109	福岡	松尾 徹	昭 31	67
110	福岡	鳥越 一郎	昭 33	65
111	佐賀	中江 貢	昭 30	68
112	長崎	中村 啓子	昭 29	69
113	長崎	太田 達也	昭 33	65
114	熊本	富田 隆信	昭 33	65
115	大分	河村 靖	昭 34	64
116	大分	今永 和浩	昭 37	61
117	大分	森本 秀春	昭 48	51
118	宮崎	松竹 秀彦	昭 32	67
119	宮崎	伊藤 信繁	昭 27	72
120	鹿児島	米盛 司郎	昭 39	60
121	鹿児島	射手園 武也	昭 36	62
122	鹿児島	山口 健二	昭 22	76
123	鹿児島	東 勇二	昭 34	64
124	沖縄	蔵当 三紀夫	昭 32	66
125	沖縄	根路 銘安史	昭 39	59

## 令和6年度 伝統的技能者表彰候補者

番号	推薦士会	氏名	生年	年齢	職種
1	秋田	栗津 貞一郎	昭 19	79	溶接工
2	山形	安藤 美智博	昭 35	64	建築大工
3	神奈川	富 樫 司	昭 31	67	左官工
4	愛知	岡田 雅弘	昭 36	62	建築大工
5	富山	城 良 則	昭 26	73	建築大工
6	大阪	水田 周一	昭 38	61	石工
7	兵庫	村上 英明	昭 30	68	檜皮葺工
8	鳥取	越野 直樹	昭 27	72	建具職人
9	岡山	西 裕 之	昭 33	66	屋根技能士
10	愛媛	杉原 孝	昭 28	71	左官工
11	大分	岩野 勇	昭 41	57	瓦葺き
12	鹿児島	袋谷 勇司	昭 26	73	建築大工

特集 第4回 日本建築士会連合会  
**建築作品賞**

1 新築の建物 | 1-2 教育・文化・医療・福祉系の建物

[大賞・優秀賞]

# 高槻城公園芸術文化劇場



## 1-2 教育・文化・医療・福祉系の建物

### 大賞・優秀賞

作品名	高槻城公園芸術文化劇場
設計担当者	江副敏史(大阪府建築士会)
共同設計者	差尾孝裕(大阪府建築士会)
勤務先・所属	(株)日建設計 設計監理部門
施工者	(株)大林組



### 奨励賞

作品名	日立市立 中里小中学校
設計担当者	益子一彦(茨城県建築士会)
勤務先・所属	(株)三上建築事務所
施工者	株木建設・多賀土木・茨城日鉦JV

### 奨励賞

作品名	松山大学御幸キャンパス クラブアクティビティエリア (100周年記念施設)
設計担当者	勝山太郎(大阪府建築士会)
共同設計者	甲斐圭介(兵庫県建築士会)、浅田翔大(大阪府建築士会)
勤務先・所属	勝山・浅田…(株)日建設計、甲斐…元日建設計、STUDIO KAI
施工者	清水建設(株)

### 奨励賞

作品名	Kurita Innovation Hub Technology Innovation Center (TIC) + Technical Education Center (TEC)
設計担当者	頭井秀和(東京建築士会)
共同設計者	田中雄輔(東京建築士会)、水野悠一郎(東京建築士会)
勤務先・所属	(株)日建設計 設計監理部門
施工者	大成建設(株)

## 1-3 商業・業務・交通系・宿泊・その他の建物

### 優秀賞

作品名	CORNES HOUSE
設計担当者	花岡郁哉(東京建築士会)
勤務先・所属	(株)竹中工務店 東京本店 設計部
施工者	(株)竹中工務店

### 奨励賞

作品名	戸塚の社屋
設計担当者	伊藤 暁(東京建築士会)
勤務先・所属	伊藤暁建築設計事務所
共同設計者	山田憲明
勤務先・所属	山田憲明構造設計事務所
施工者	(株)山内コーポレーション

### 奨励賞

作品名	WITH HARAJUKU
設計担当者	伊藤宏樹(東京建築士会)
共同設計者	宮島照久(東京建築士会)、眞鍋展仁(東京建築士会) 伊東豊雄
勤務先・所属	伊藤・宮島・眞鍋…(株)竹中工務店 伊東…(株)伊東豊雄建築設計事務所
施工者	(株)竹中工務店

### U40 建築賞

作品名	渋谷区立 北谷公園
設計担当者	大庭拓也(東京建築士会)
共同設計者	大和田 卓(東京建築士会)
勤務先・所属	(株)日建設計   Nikken Wood Lab
施工者	東急建設(株)

## 2 リノベーションによる建物

## 入賞作品・入賞者一覧

### 優秀賞

作品名	GOSHOEN
設計担当者	竹原義二(大阪府建築士会)
勤務先・所属	(有)無有建築工房
施工者	杉谷建設(有)

### 奨励賞

作品名	金石町家つなぎプロジェクト
設計担当者	北村陽子(石川県建築士会)
勤務先・所属	北村陽子けんちくアトリエ
施工者	(株)夢工場

### U40 建築賞

作品名	隠庵ひだ路(碧の間、緋の間、売店)
設計担当者	澤 秀俊(岐阜県建築士会)
勤務先・所属	澤秀俊設計環境
施工者	(株)奥野工務店

### U40 建築賞

作品名	金閣寺東の町家
設計担当者	池田貴子(東京建築士会)
共同設計者	池田隆志
勤務先・所属	design it 一級建築士事務所
施工者	(株)アーキスタイル

## 奨励賞



設計担当者

益子一彦

(株)三上建築事務所、茨城県建築士会

義務教育学校(校舎)／茨城県日立市

# 日立市立 中里小中学校

構造 | 木造  
一部鉄筋コンクリート造  
鉄骨造

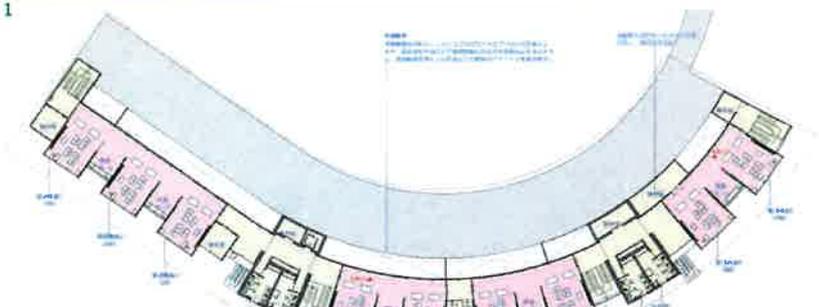
階数 | 地上2階

敷地面積 | 15,030.17㎡

建築面積 | 2,069.02㎡

延べ面積 | 2,839.70㎡

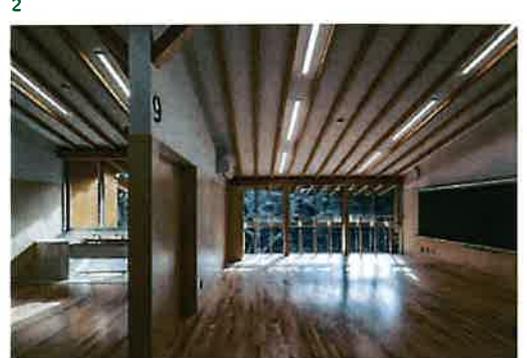
竣工年 | 令和4年



2階平面図



1階平面図



- 1 子どもたちや地域を迎え入れる表情の校舎北側外観
- 2 西側のバスロータリーから東側の体育館まで一続きの軒下空間
- 3 桜の木や川の流れが見える木質の教室
- 4 マルチスペースは音楽室をステージとしたホールになる

撮影…堀内広治

## 選評

JR日立駅から西に7kmほど行った山間部の集落にある小中一貫の教育を行う義務教育学校の校舎。小規模特認校のため、生徒は通学区域に加えて日立市内全域から通っており、独自の教科として「コミュニケーション科(英語等を学ぶ)」を設ける等の特徴ある教育を行っている。

既存の体育館につなぐ形で校庭に沿ってR状に方流れ屋根の校舎を配置し、廊下状の通路(1階は中廊下式、2階は片廊下式)に

沿って各室を設ける。主要各部は無垢材を使った木造で、階段等のある部分2カ所をRC造(外観は蔵に似せる)にして防火区画としている。校庭側に葺き下ろした大屋根の軒下に、縁側のような通路をとって内外の中間領域として有効に機能させている。各学年の生徒が学ぶ教室は開放型で2階にあり、校庭とは反対側にある裏庭に向かって窓を開く。裏庭側には桜の並木を介して公園の遊歩道と川があり、教室の窓からそれらを一望できて心地よ

い。唯一残念なのは、公園と川が県の管理で、裏庭と一体化できていない点である。

突出して際立ったところはないが、各部に工夫がある完成度の高い建築で、軸組や小屋の架構も簡易かつ明快な構成である。地方における無垢材を用いた公共施設の木質化の模範となる好例として、奨励賞にふさわしい建築といえる。

(後藤 治)

令和6年度「建築士のための住宅紛争処理支援セミナー」実施計画 集計表 2024年10月 (公社)日本建築士会連合会 事務局、建築相談本部会

開催日順	北海道建築士会	神奈川県建築士会	静岡県建築士会	青森県建築士会	兵庫県建築士会	長崎県建築士会	広島県建築士会	備考
1.日時	2024/11/19(火) 13:30~15:30	2024/11/22(金) 18:00~20:00	2024/11/26(火) 13:30~15:30	2024/12/6(金) 13:30~15:30	2024/12/11(水) 14:30~16:30	2025/1/23(木) 13:30~15:30	2025/2/3(月) 13:30~15:30	
2.場所 (所要時間)	北海道建築士会事務局 空路(4時間)	神奈川県建設会館講堂 (1.5時間)	静岡県男女共同参画 センターあざれあ 第2会議室 (2時間、3時間)	青森県観光物産館7/F (4時間)	兵庫県校厚生会館 3F会議室 (1時間、3.5時間)	長崎市総合福祉センター 空路(4~5時間)	広島県情報7ラボ研修室 (2時間、4時間)	
3.講義内容	①住まいるガイドの概要と紛争処理(30分) ②建築士紛争処理委員の役割(40分) ③建築紛争処理に係る法律の基礎知識(40分)							
4.講師	①支援センター職員 ②連合会委員 ③連合会委員							
5.講義資料	A、B、C、D							
6.想定参加者数	20名	60名 WEB併用 (昨年度31名)	20名	20名	30名+WEB30名	20~25名	20~30名	令和5年度合計116名 当初の概要(10~20名程度)
7.講師	深谷、青木K、岡田B	田畑、青木K、岡田B	野村、津村K、岡田B	中原、青木K、岡田B	深谷、津村K、岡田B	平井、津村K、岡田B	田畑、津村K、岡田B	
8.チラシ及びHP								
9.教材の準備	配布資料、pptx	配布資料、pptx	配布資料、pptx	配布資料、pptx	配布資料、pptx	配布資料、pptx	配布資料、pptx	各建築士会が準備
10.直前打合せ(WE)	11/11(月)18:00~	11/11(月)18:00~	11/11(月)18:00~	11/28(木)18:00~	11/28(木)18:00~	01/17(金)18:00~	01/17(金)18:00~	7~21日前
担当者	専務兼局長・伊藤祥俊	専務・原田了、 事務局・荒尾博子	局長・川和田 篤	局長・風崎智順	研修委員長・楢本光展 事務局・田中祥世	専務兼局長・高橋弘一	専務兼局長・加藤史隆 事務局・中武	
	北海道707/1/1回目	関東甲信越707/10/4回目	東北707/7/1回目	東北707/6/2回目	近畿707/6/4回目	九州707/9/2回目	中四国707/9/2回目	

- A. 住まいるガイドの概要と紛争処理 pptx (60ページ→31ページに/支援センター)
- B. 冊子/住宅相談統計年報2024 (70ページ/支援センター)・pdf版有り
- C. テキスト1・建築士紛争処理委員の役割を知るために.pdf (9ページ/連合会)
- D. テキスト2・建築紛争処理に係る法律の基礎知識.pdf (Eの第2章11ページ分/連合会)
- E. 冊子/建築相談委員のための研修テキスト2023年版 (109ページ/連合会)・pdf版有り
- F. その他 (各建築士会で準備した資料、事前提出が必要)

建築士のための  
住宅紛争処理支援セミナー

建築士のための住宅  
紛争処理支援セミナー



## 建築士会財政健全化検討 TF について

- ・ 会員増強等も含めた各建築士会の財政状況を健全化する各種施策を検討する TF を設立する。
- ・ 財政状況が好転した、若しくは好転の兆しがみられる建築士会の取組状況について、その要因やどの様に対応していったかまで含めて内容を確認し、パターン化をした上で各建築士会と情報共有を図る。
- ・ TF においては、近年連続して赤字決算を計上し続けている連合会の財政健全化についても検討を行う。

- 建築士会に入らなければ情報が入手できなかった従前とは異なり、インターネットの活用が可能なデジタル社会となっている現状においては、中堅・若手の建築士会会員が今後劇的に増えていくとは考えにくい。
- 会費の値上げは確かに有効な対策の一つではあるが、会員のさらなる減少にもつながりかねないことも考える必要がある。
- しかしながら、全国においては会員が減少してはいるものの各種の施策を講じることにより決算が黒字、若しくは赤字幅が縮小している建築士会も存在する。
- その様な建築士会の取組状況の内容を確認し、その背景や具体の取組状況、何が原因で財政状況の好転につながったかまで確認し、ある程度のパターン化をした上で各建築士会との情報共有を図っていくことを検討する TF を設立する。  
※ 会員増強のための各種対応も財政状況健全化の施策の一つであるため、会員増強対応も含めて検討を行っていく。
- 各建築士会に対する建築士会財政好転の取組を紹介する事と併せて、最近時連続して赤字決算となっている連合会の財政改善のための対策実施についても検討を行う。

令和6年度第1期 建築士定期講習 実施結果

【資料11-①】

都道府県	講習日	会場名	講習コード	申込者数	実受講者数
北海道	2024/05/22(水)	北海道第二水産ビル	1A-01	142	142
	2024/05/29(水)	旭川勤労者福祉会館	1A-02		
青森	2024/06/25(火)	青森県観光物産館アスパム 5Fあすなろ	1B-01	55	55
岩手	2024/06/11(火)	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	1C-01	31	31
宮城	2024/06/05(水)	宮城県建設業国民健康保険組合会館	1D-01	52	52
	2024/06/21(金)	宮城県建設業国民健康保険組合会館	1D-02		
秋田					
山形	2024/06/25(火)	山形ビッグウイング	1F-01	50	50
福島					
茨城	2024/06/14(金)	茨城県開発公社ビル4階大会議室	2A-01	67	67
栃木	2024/06/07(金)	宇都宮市文化会館 第1会議室	2B-01	44	44
群馬	2024/06/18(火)	群馬建設会館	2C-01	46	46
埼玉	2024/05/28(火)	埼玉建産連研修センター	2D-01	62	62
	2024/06/06(木)	熊谷市立勤労会館	2D-02		
	2024/06/26(水)	埼玉建産連研修センター	2D-03		
千葉	2024/06/19(水)	建築会館8階	2E-01	11	11
東京	2024/05/17(金)	東京建築士会 会議室	2F-01	180	180
	2024/05/21(火)	東京建築士会 会議室	2F-02		
	2024/05/29(水)	東京建築士会 会議室	2F-03		
	2024/06/03(月)	東京建築士会 会議室	2F-04		
	2024/06/12(水)	東京建築士会 会議室	2F-05		
	2024/06/18(火)	東京建築士会 会議室	2F-06		
	2024/06/26(水)	東京建築士会 会議室	2F-07		
神奈川					
山梨					
長野	2024/06/26(水)	長野ターミナル会館	2I-01	63	63
新潟	2024/06/18(火)	南魚沼市ふれ愛支援センター	3A-01	45	45
富山	2024/06/11(火)	富山産業展示館(テクノホール)東館	3B-01	117	117
	2024/06/25(火)	富山産業展示館(テクノホール)東館	3B-02		
石川					
福井					
岐阜	2024/06/18(火)	OKBふれあい会館	4A-01	64	64
静岡					
愛知	2024/06/06(木)	名古屋商工会議所ビル9階 愛知建築士会会議室	4C-01	32	32
三重	2024/06/12(水)	三重県総合文化センター 生涯学習棟4階 中研修室	4D-01	31	31
滋賀					
京都					
大阪	2024/06/14(金)	大阪府建築健保会館6階	5C-01	87	87
兵庫					
奈良	2024/06/26(水)	ホテルリガーレ春日野	5E-01	58	58
和歌山					
鳥取	2024/06/27(木)	とりぎん文化会館	6A-01	24	24
島根	2024/06/05(水)	島根県民会館	6B-01	38	38
岡山	2024/06/05(水)	おかやま西川原プラザ 別館第6会議室	6C-01	32	32
広島					
山口	2024/06/13(木)	山口県セミナーパーク研修室103	6E-01	45	45
徳島					
香川	2024/06/11(火)	香川県立文書館	7B-01	77	77
愛媛	2024/06/06(木)	愛媛県総合科学博物館	7C-01	29	29
高知					
福岡					
佐賀					
長崎					
熊本					
大分					
宮崎					
鹿児島					
沖縄	2024/06/14(金)	沖縄産業支援センター	8H-01	74	74
			合計	1,556	1,556

既存住宅状況調査技術者講習 受講者数の推移

【資料11-②】  
2024年10月1日時点

令和5年度 受講者

令和6年度 申込者

士会名	新規講習			更新講習			合計
	対面	オンライン	計	対面	オンライン	計	
北海道	7	9	16	27	89	116	132
青森	0	4	4	9	20	29	33
岩手	1	0	1	7	7	14	15
宮城	0	3	3	0	53	53	56
秋田	0	2	2	36	30	66	68
山形	0	3	3	37	32	69	72
福島	3	1	4	28	48	76	80
茨城	0	8	8	19	53	72	80
栃木	0	7	7	0	35	35	42
群馬	5	2	7	5	23	28	35
埼玉	0	14	14	35	91	126	140
千葉	8	11	19	25	48	73	92
東京	0	11	11	0	140	140	151
神奈川	16	15	31	111	88	199	230
山梨	0	1	1	22	18	40	41
長野	7	8	15	21	86	107	122
新潟	0	6	6	23	72	95	101
静岡	4	7	11	0	64	64	75
愛知	6	15	21	29	92	121	142
岐阜	5	4	9	27	51	78	87
三重	0	8	8	0	26	26	34
富山	2	5	7	25	24	49	56
石川	6	4	10	18	26	44	54
福井	8	2	10	27	26	53	63
滋賀	10	2	12	30	20	50	62
京都	2	4	6	19	26	45	51
大阪	26	10	36	93	138	231	267
兵庫	5	6	11	26	88	114	125
奈良	0	1	1	0	45	45	46
和歌山	0	2	2	0	40	40	42
鳥取	0	1	1	0	16	16	17
島根	2	2	4	38	47	85	89
岡山	7	3	10	14	39	53	63
広島	11	3	14	64	41	105	119
山口	8	1	9	51	29	80	89
徳島	7	2	9	31	24	55	64
香川	8	7	15	45	25	70	85
愛媛	8	3	11	19	10	29	40
高知	9	1	10	10	15	25	35
福岡	13	8	21	30	66	96	117
佐賀	2	0	2	16	14	30	32
長崎	4	0	4	18	26	44	48
熊本	7	3	10	18	22	40	50
大分	1	5	6	14	17	31	37
宮崎	3	2	5	29	26	55	60
鹿児島	0	1	1	0	27	27	28
沖縄	0	3	3	0	39	39	42
連合会	63	—	63	133	—	133	196
合計	274	220	494	1,229	2,082	3,311	3,805

士会名	新規講習			更新講習			合計
	対面	オンライン	計	対面	オンライン	計	
北海道	6	4	10	3	15	18	28
青森	0	0	0	0	3	3	3
岩手	1	0	1	2	4	6	7
宮城	0	2	2	0	4	4	6
秋田	0	2	2	2	5	7	9
山形	0	1	1	0	2	2	3
福島	13	0	13	11	7	18	31
茨城	0	7	7	0	8	8	15
栃木	0	2	2	0	4	4	6
群馬	1	1	2	1	2	3	5
埼玉	0	7	7	3	12	15	22
千葉	7	4	11	4	7	11	22
東京	0	6	6	0	27	27	33
神奈川	12	9	21	8	9	17	38
山梨	0	0	0	2	3	5	5
長野	0	1	1	0	9	9	10
新潟	0	4	4	0	14	14	18
静岡	6	2	8	0	8	8	16
愛知	2	7	9	1	20	21	30
岐阜	0	4	4	2	4	6	10
三重	0	2	2	0	5	5	7
富山	2	2	4	1	4	5	9
石川	0	1	1	0	6	6	7
福井	1	1	2	7	6	13	15
滋賀	9	2	11	9	4	13	24
京都	1	4	5	2	5	7	12
大阪	18	6	24	5	19	24	48
兵庫	0	3	3	1	19	20	23
奈良	0	1	1	0	0	0	1
和歌山	0	2	2	0	2	2	4
鳥取	0	2	2	0	3	3	5
島根	3	2	5	6	3	9	14
岡山	3	1	4	2	3	5	9
広島	12	4	16	3	4	7	23
山口	1	1	2	2	2	4	6
徳島	7	4	11	4	5	9	20
香川	9	2	11	14	8	22	33
愛媛	4	2	6	2	4	6	12
高知	4	3	7	1	2	3	10
福岡	6	6	12	5	7	12	24
佐賀	0	2	2	1	0	1	3
長崎	3	0	3	1	2	3	6
熊本	7	2	9	0	8	8	17
大分	4	1	5	3	1	4	9
宮崎	3	0	3	3	5	8	11
鹿児島	0	1	1	0	2	2	3
沖縄	0	2	2	0	2	2	4
連合会	24	0	24	5	0	5	29
合計	169	122	291	116	298	414	705

監理技術者講習 開催状況および受講申込状況

【資料11-③】

士会名	令和5年度 受講者数		令和6年度 実施計画(10月1日現在)	
	開催数	受講申込者数	開催数	受講申込者数
連合会	23	563	16	404
北海道	17	68	15	42
青森	0	0	0	0
岩手	5	10	5	3
宮城	3	15	3	6
秋田				
山形				
福島				
茨城	1	4	1	7
栃木				
群馬	1	1	0	0
埼玉				
千葉	5	22	2	2
東京				
神奈川				
山梨	6	75	6	39
長野				
新潟	25	27	25	11
静岡				
愛知	8	62	8	23
岐阜	1	4	1	2
三重	2	20	2	10
富山	6	29	6	17
石川				
福井	9	73	9	46
滋賀	3	28	3	15
京都	4	21	4	11
大阪	8	99	8	47
兵庫				
奈良	7	12	4	4
和歌山	24	51	35	35
鳥取	6	56	6	29
島根				
岡山	15	40	14	17
広島	12	34	12	12
山口	12	17	12	9
徳島	3	22	3	12
香川	4	29	4	34
愛媛	8	20	5	10
高知	3	9	3	10
福岡	2	11	2	10
佐賀	5	29	3	11
長崎	5	23	5	13
熊本	3	22	2	5
大分	10	21	6	2
宮崎	5	8	6	9
鹿児島	4	6	0	0
沖縄				
合計	255	1531	236	907

都道府県建築士会会員数一覧

令和6年度

士会会員数は各月1日現在

士会名	7月	8月	9月	前月差	前年9月	前年9月差
北海道	3,448	3,481	3,490	9	3,570	▲ 80
小計	3,448	3,481	3,490	9	3,570	▲ 80
青森	931	936	938	2	953	▲ 15
岩手	1,307	1,301	1,301	0	1,367	▲ 66
宮城	688	686	689	3	729	▲ 40
秋田	925	924	922	▲ 2	949	▲ 27
山形	800	802	802	0	838	▲ 36
福島	1,383	1,382	1,382	0	1,451	▲ 69
小計	6,034	6,031	6,034	3	6,287	▲ 253
茨城	1,687	1,685	1,680	▲ 5	1,742	▲ 62
栃木	1,130	1,144	1,115	▲ 29	1,152	▲ 37
群馬	1,149	1,143	1,138	▲ 5	1,187	▲ 49
埼玉	1,210	1,200	1,200	0	1,231	▲ 31
千葉	1,540	1,551	1,540	▲ 11	1,577	▲ 37
東京	4,655	4,665	4,660	▲ 5	4,820	▲ 160
神奈川	2,001	2,005	2,009	4	2,063	▲ 54
山梨	895	890	890	0	910	▲ 20
長野	1,965	1,961	1,963	2	2,038	▲ 75
新潟	1,626	1,624	1,618	▲ 6	1,686	▲ 68
小計	17,858	17,868	17,813	▲ 55	18,406	▲ 593
静岡	1,090	1,090	1,090	0	1,115	▲ 25
愛知	3,180	3,140	3,135	▲ 5	3,260	▲ 125
岐阜	918	898	908	10	958	▲ 50
三重	686	690	691	1	712	▲ 21
富山	1,115	1,100	1,100	0	1,165	▲ 65
石川	1,143	1,141	1,141	0	1,176	▲ 35
福井	831	832	832	0	865	▲ 33
小計	8,963	8,891	8,897	6	9,251	▲ 354
滋賀	685	680	680	0	723	▲ 43
京都	1,153	1,154	1,153	▲ 1	1,196	▲ 43
大阪	2,230	2,220	2,225	5	2,345	▲ 120
兵庫	1,273	1,209	1,227	18	1,287	▲ 60
奈良	681	686	682	▲ 4	707	▲ 25
和歌山	1,218	1,203	1,199	▲ 4	1,222	▲ 23
小計	7,240	7,152	7,166	14	7,480	▲ 314
鳥取	570	565	565	0	620	▲ 55
島根	1,130	1,130	1,130	0	1,160	▲ 30
岡山	1,172	1,172	1,176	4	1,216	▲ 40
広島	1,595	1,595	1,595	0	1,640	▲ 45
山口	1,549	1,549	1,549	0	1,587	▲ 38
徳島	926	928	926	▲ 2	973	▲ 47
香川	1,255	1,255	1,255	0	1,300	▲ 45
愛媛	1,401	1,400	1,406	6	1,412	▲ 6
高知	818	823	823	0	852	▲ 29
小計	10,416	10,417	10,425	8	10,760	▲ 335
福岡	2,015	2,025	2,025	0	2,054	▲ 29
佐賀	877	883	882	▲ 1	893	▲ 11
長崎	929	930	927	▲ 3	961	▲ 34
熊本	1,215	1,215	1,215	0	1,250	▲ 35
大分	1,052	1,050	1,044	▲ 6	1,055	▲ 11
宮崎	894	894	894	0	930	▲ 36
鹿児島	1,699	1,700	1,693	▲ 7	1,718	▲ 25
沖縄	846	851	850	▲ 1	862	▲ 12
小計	9,527	9,548	9,530	▲ 18	9,723	▲ 193
合計	63,486	63,388	63,355	▲ 33	65,477	▲ 2,122

今後の理事会・総会等の開催スケジュール（2024年度）

## 令和6年（2024年）

10月24日(木) 第68回理事士会長合同会議 15:30～17:30 (城山ホテル鹿児島)

## 令和7年（2025年）

1月16日(木) 第69回定例理事会 13:30～16:00 (学会ホール)  
 3月13日(木) 第70回定例理事会 13:30～16:00 (WEB開催予定)  
 5月29日(木) 第71回定例理事会 13:30～16:00 (学会ホール)  
 6月17日(火) 令和7年度通常総会+第72回臨時理事会  
 13:30～16:00 (学会ホール)  
 意見交歓会 16:30～18:00 (学会ホール)

正副会長会議の開催スケジュール

## 令和6年（2024年）

10月10日(木) 第3回正副会長会議 14:00～16:00 (連合会会議室)

## 令和7年（2025年）

1月15日(水) 第4回正副会長会議 14:00～16:00 (連合会会議室)  
 3月12日(水) 第5回正副会長会議 14:00～16:00 (WEB開催予定)  
 5月28日(水) 第6回正副会長会議 14:00～16:00 (連合会会議室)  
 6月16日(月) 第7回正副会長会議 14:00～16:00 (連合会会議室)

総務・企画委員会の開催スケジュール

## 令和7年（2025年）

1月8日(水) 第2回総務・企画委員会 14:00～16:00 (連合会会議室)  
 3月5日(水) 第3回総務・企画委員会 14:00～16:00 (WEB開催予定)  
 5月26日(月) 第4回総務・企画委員会 14:00～16:00 (連合会会議室)

建築士会財政健全化検討TFメンバー（案）

資料9-3

メンバー	建築士会	推薦理由・役割等
古谷 誠章	東京	総括
上原 伸一	神奈川	主査兼関プロ代表
高橋 幸二	北海道	令和4・5年度連合会総務企画委員 委員会時での発言内容から適任と思われる
風晴 智順	青森	青森士会事務局長（連合会理事）財政状況が厳しい（会費値上げを近年実施）した士会の事務局担当者との意見が期待できる
助川 義浩	茨城	茨城士会事務局長 県庁OBではなく事務局プロパー、県庁職員を会員に入会させた等の実績あり
石井 隆司	愛知	愛知士会副会長 令和6・7年度連合会のCPD・専攻建築士委員及び災害対策委員 士会及び連合会の立場をよく理解している
岡本 森廣	大阪	大阪士会会長（連合会副会長） 前回の会員増強TFの検討状況を把握している
石貫 方子	大阪	連合会女性委員長
加藤 史隆	広島	広島士会専務（連合会理事）行政出身
吉田 浩司	鹿児島	連合会青年委員長
石川 正	沖縄	沖縄士会事務局長 県庁OBではなく事務局プロパー、若くして事務局長に就任し沖縄県内の事情に精通している

# 関東甲信越建築士会ブロック会 令和6年度第2回 理事会

日時 令和6年10月2日(水) 15:00~16:45  
 会場 TKP上野駅前ビジネスセンター4階  
 出席者 埼玉=丸岡 庸一郎(会長)、佐藤 彰宏(副会長)、加藤 正志、  
 茨城=柴 和伸、武村 実(副会長)、相澤晴夫(監事)、  
 長野=江口 信行、白田 幸夫、青柳 悟  
 新潟=田中 隆司、田中 みちよ  
 千葉=久富 清敏、蒲生 良隆、秋元 卓哉  
 群馬=高橋 康夫、須田 和正、神澤 愛香  
 山梨=渡辺 譲、土谷 芳仁  
 神奈川=上原 伸一、長瀬 光市、雨森 隆子  
 栃木=柴田 道夫、片嶋 常隆、齊藤 弘江  
 東京=可児 才介、奥茂 謙仁、佐々木 龍郎、  
 定行まり子(監事)  
 常務理事=鴛海 浩康(東京)  
 連合会 会長:古谷 誠章、参与:小野田 吉純、常務:日高 颯一  
 事務局 小川 和久、笠木 直人、遠藤 智之  
 助川 義浩(茨城) (\_\_\_\_線は新役員)  
 欠席者 上村 康(新潟)、長田 正彦(山梨) (敬称省略)

■出席者の確認 役員32名中 出席 名。欠席 名

◆17:00~19:00 意見交換会 中華個室居酒屋 家宴(KAEN) 上野店

(台東区東上野 2-20-6) <https://r.gnavi.co.jp/b456000/>

■関ブロ会長挨拶

■ご来賓紹介

連合会新会長挨拶

連合会参与、常務ご紹介紹介

## ■議 事

1. 令和6年度会務報告  
・4月～9月会務報告 (3～5頁)
  
2. 令和6年度役員の承認について (6～7頁)  
・新年度役員について (承認後、新役員の自己紹介)  
・女性協議会・青年協議会役員名簿
  
3. 関ブロ優良建築物表彰の改正について (8～10頁)  
・提案理由 表彰建築物を2分野とするため「優良建築物表彰規程」を変更いたしたくご承認を願いたい。
  
4. 令和8年度全国大会ぐんま大会について (11～20頁)  
日時・会場等の承認について  
・提案理由 開催日程・会場については、5月の連合会理事会に提案・承認済みであるが、本会理事会に準備状況をご報告し、詳細案は次回理事会にてご承認を頂き、連合会理事会に提案いたしたい。
  
5. 活動報告  
1) 青年協議会千葉大会報告 (21～30頁)  
2) 第6回関ブロ災害対応代表者会議報告 (31～38頁)  
3) まちづくり交流会 in 新潟市秋葉区開催資料 (39～41頁)  
4) 関ブロ令和6年度第1回理事会議事報告 (42～44頁)  
\*参考) 関東甲信越ブロック会規程 (45～47頁)  
    ) 全国大会鹿児島大会概要 (48～50頁)
  
6. その他  
・次回開催について  
開催日 令和7年2月19日(水) 会場: 東京建築士会  
第4回会長会議 12時～14時30分  
第3回理事会 15時～16時45分

## ■(公社)日本建築士会連合会 報告等 (別紙)

- (1) BIM マネージャー・コーディネーター育成のためのセミナーについて
- (2) 「日・韓・中建築士協議会」仙台会議について
- (3) CAD 利用による設計製図の試行試験のための協力者の推薦依頼について

## 令和6年度関ブロ各都県選出役員名簿（案）

県名	会長	副会長	理事	常務理事	監事
埼玉 令和6年 (青年協千葉大会)	<b>丸岡 庸一郎</b>	佐藤 彰宏	加藤 正志	※参考 (6年全国大会 鹿児島大会)	
茨城 令和7年 ( " 東京大会)		武村 実	柴 和伸	(7年全国大会 大阪大会)	相澤 晴夫
長野 令和8年 ( " 群馬大会)			江口 信行 白田 幸夫 青柳 悟	(2026年令和 8年全国大会 群馬大会)	
新潟 平成30年			田中 隆司 田中 みちよ <u>上村 康</u>		
千葉 令和元年			久富 清敏 蒲生 良隆 秋元 卓哉		
群馬 令和2年			<b>高橋 康夫</b> <u>須田 和正</u> <u>神澤 愛香</u>		
山梨 令和3年			長田 正彦 渡辺 讓 土谷 芳仁		
神奈川 令和4年			上原 伸一 雨森 隆子 長瀬 光市	(4年全国大会 秋田大会)	
栃木 令和5年 (青年協新潟大会)			柴田 道夫 片嶋 常隆 齋藤 弘江	(5年全国大会 静岡大会)	
東京	(古谷会長は 連合会会長 として参加)		可児 才介 <u>奥茂 謙仁</u> 佐々木 達郎	鴛海 浩康	定行 まり子

( 赤字は新会長、\_は新任理事を示す)

## 令和6・7年度 関ブロ女性建築士協議会役員名簿

令和6年9月現在

県名下は発足年	女性協会長	同 副会長	同 理 事	相談役・顧問	同 監 事
神 奈 川 S04年1月	安藤 めぐみ	竹島 比佐子	令和6・7年度会長担当県		
長 野 H03年10月		安藤 美果	令和8・9年度会長担当県		小笠原 み江
新 潟 H06年04月			佐藤 里美		内藤 一恵
埼 玉 S61年3月			淺田 由江 太田 陽貴		
千 葉 H07年5月			田野 恵 平田 亜希子		
東 京 S58年1月			内海 彩 井上 明日香		
山 梨 H01年4月			松浦 芳恵 塩澤 礼子		
栃 木 H03年3月			小林 久美子 福田 宏子		
茨 城 H03年5月			小貫 弘巳 大谷 美由紀		
群 馬 H03年6月	前期会長担当県はブロック推薦連合女性委員を選出		萩原 香 関 美和子		

※令和6・7年度連合会女性委員会ブロック推薦委員：萩原 香(群馬)

( \_\_\_ は5年度新理事)

## 令和6年度 青年建築士協議会役員名簿

(会長が副会長のうち1名を指名)

県名・大会担当年	青年協会長	同 副会長	同 理 事	同 相 談 役	同 監 事
埼 玉 令和 元年	松川 洋輔		矢野 優子 (創造部会)		
茨 城 令和3年		谷 亮介	藤田 康広		7年度会長予定
長 野 令和4年		高柳 克章	伊藤 憲司		
新 潟 令和5年			飯野 大輔		平山 貴士
千 葉 令和6年			阿部 裕太郎		三谷 政太郎 (大会管理・推進)
東 京 令和7年			関 聡 中村 駿		
群 馬 8年・全国大会			藤川 匠 林 政寛		
山 梨 令和9年			遠藤 恭範 白壁 竜次		
神 奈 川 平成29年			永田 朋大 渡辺 大輔	小幡 剛志 (5年度会長) (広報・連携づくり部会)	
栃 木 平成30年			糸井 通裕 轟 昂洋	安藤 崇之 (4年度会長)	

※令和6・7年度連合会青年委員会 ブロック推薦 : 平山 貴士(茨城)、委員長推薦: 藤田 康広(茨城)

# 関東甲信越建築士会ブロック会優良建築物表彰規程 (令和6年度改正案)

## 第1条 趣旨

関東甲信越建築士会ブロック会（以下「ブロック会」という。）は、各建築士会（以下「各士会」という。）会員の資質の向上に寄与するため、この規程に基づき、各士会の推薦した作品に対し、表彰状ならびに記念品を贈呈し、入選作品集を発行する。

## 第2条 募集概要

- (1) 表彰を受けることができる者は、各士会に所属する会員とする。
- (2) 原則として、竣工後2年以内のものとし、建築基準法に基づく検査済証の交付を受けている建築物（新築のほか増築、改築、大規模の修繕及び大規模の模様替を含む）、及び用途変更に係る工事完了届が提出されている建築物を対象とする。

## 第3条 部門

- (1) 「住宅部門」 戸建て住宅、共同住宅、住宅団地
- (2) 「一般建築物部門」 住宅以外のもの

## 第4条 審査方法、提出書類

各士会の審査及び表彰の基準は各士会毎に定めて良いが、次の事項は各士会共通のものとし、各部門から優良作品各1点を推薦理由を付しブロック会に推薦する。

- (1) 優良建築物推薦書（WORD書式、又はPDF）
- (2) 建築概要書（構造、階数、用途、延べ面積、竣工年月日等）
- (3) 平面図、配置図（率面図）、及び写真（jpg又はtiff等画像データにて）
- (4) 作品集作成用に、受賞者の顔写真、及び200文字程度の経歴等

第5条 ブロック会理事会は、各士会の推薦作品を承認する。

2、各士会は、前項の承認後に当該推薦作品を表彰する。

附 則 (1) この規程は、昭和44年8月8日から施行する。

附 則 (2) この（改正）規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (3) この（改正）規程は、平成18年2月11日から施行する。

附 則 (4) この（改正）規程は、令和6年10月3日から施行する。

## ■令和6年度の推薦期間及び承認・表彰関連事項

承認以降～令和7年3月15日（関ブロ事務局に、3月22日までに作品データを送付）

承認 推薦作品の承認：令和7年度第1回理事会（茨城県にて開催予定）

表彰式 理事会承認以降、各士会で行う

記念品 関ブロ負担で支給。作品数が少ない場合は、次年度受賞作品と共に入賞作品集を制作・配布する場合があります。

（令和5年度表彰県：神奈川県、新潟県、千葉県、埼玉県）

全国大会「ぐんま大会」概要 (案)

1. 期日及び会場 令和8年(2026)10月15日(木)～17日(土) Gメッセ群馬及び高崎芸術劇場  
 2. テーマ 「絹の国 建築つむぎ未来へはばたけ」  
 ○令和8年(2026)10月15日(木) 大会前日

プログラム	開催時間	会場	スクール	人数
① まちづくり賞発表会&公開選考会	12:30～15:30			120
② 記者会見	13:30～14:30	G 中201A		50
③ 連合会理事会・士会長合同会議 終了後懇親会	15:00～17:00	G メインA		90
④ 全国建築士フォーラム(懇親会含む)	16:00～21:00	G 中202	162	120
⑤ 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会(懇親会)	16:30～18:30	G 中202or前橋		120

70席口の字+

令和8年(2026)10月16日(金) 大会当日

プログラム	開催時間	会場	スクール	人数
⑥ 大会登録(受付者数)	9:00～17:00	G 2Fフロア		3000
⑦ 青年委員会セッション(地域実践活動発表会)	10:00～12:00	G メインA	255	250
⑧ 女性委員会セッション	10:00～12:00	G 中201A	90	80
⑨ 空家まちづくりセッション	10:00～12:00	G メインB	255	100
⑩ 福祉まちづくりセッション	10:00～12:00	G 中201B	90	50
⑪ 防災まちづくりセッション	10:00～12:00	G 中202A	90	80
⑫ 景観・歴史まちづくりセッション/全国HM大会	10:00～12:00	G メインC	255	250
⑬ 木の建築賞	10:00～12:00	G 中202B	90	100
⑭ 環境部会セッション	10:00～12:00	G 中301A	90	50
⑮ 木のまちづくりセッション	10:00～12:00	G 中301B	90	80
⑯ 情報部会セッション	10:00～12:00	G 中302A	90	30
⑰ ぐんまセッション(展示等)	10:00～17:00	G 2Fフロア		
⑱ 記念講演	13:00～14:30	G-展示A	2350	1500
⑲ 大会式典	15:00～17:00	G-展示A	2350	2500
⑳ 記念講演 高崎芸術劇場	13:00～14:30	大劇場	2027	2027
㉑ 大会式典 高崎芸術劇場	15:00～17:00	大劇場, スタジオシアター	2596	2596
㉒ 企業出展・物産展・休憩コーナー	10:00～17:00	G フロア、屋外		
㉓ 弁当配付	11:00～13:30	G 2Fフロア		800
㉔ 大交流会	18:00～20:00	G メインABC		900

参加人数  
 秋田 静岡  
 2,706 2,906  
 198 264  
 75 61  
 81 80  
 44 37  
 68 61  
 157 235  
 90 80  
 33 30  
 48 66  
 48 66  
 145  
 1056 1575  
 2159 2296  
 1056 1575  
 2159 2296  
 805 724  
 773 828

前日Gメッセ 201中会議室午後夜間 76,720円+メインA 70,000円+メイン設営 121,000円

当日Gメッセ全館貸し切り 1日終日 3,059,306円+メイン設営121,000円+展示ホール設営+屋外別途

○令和8年(2026)10月17日(土) 地域交流見学会(エクスカージョン)

プログラム	開催時間	行先	人数
① Aコース	8:45～17:00		40
② Bコース	8:45～17:00		40
③ Cコース	8:45～17:00		40
④ Dコース	8:45～17:00		40
⑤ Eコース	8:45～17:00		40
⑥ Fコース	8:45～17:00		40
⑦ Gコース	8:45～17:00		40
⑧ Hコース	8:45～17:00		40
⑨ Iコース	8:45～17:00		40
⑩ Jコース	8:45～17:00		40

400名 460 455  
 秋田 静岡  
 47 118  
 70 58  
 36 58  
 46 44  
 38 34  
 114 39  
 41 42  
 68 0  
 62

Gメッセ主な付属品料金

400 460 455

展示ホール

机 1台	130円
椅子 1脚	70円
バック幕	2,000円
冷暖房 1h	13,330円
水道 1m <sup>2</sup>	450円
マイク1本	1,500円

中会議室

スクリーン	2,000円
カメラワゴン	4,000円
バック幕	2,000円
マイク1本	1,500円

共通経費

プロジェクターA	80,000円
プロジェクターB	31,000円
プロジェクターC	25,000円
プロジェクターD	11,000円
移動式スクリーン	1,500円
演台	1,500円
花台	500円
仮設ステージ240×120	4,000円
パーティション	500円
ハンガー	500円
ホワイトボード	500円

メインホール

机 270台	無料	AV機器操作卓	6,000円
椅子1000脚	無料	マイク	1,500円
スクリーン	3,000円	マイクスタンド	300円
調光操作卓	10,000円		
スポットライト1台	1,000円		
カメラワゴン	4,000円		

令和8年度ぐんま大会予算(案)

科目	群馬県	備考
収入の部	56,700,000	
支出の部	56,700,000	
収支差額	0	

科目	群馬県	備考
1 全国大会費	11,500,000	
全国大会費	11,500,000	(公社) 日本建築士会連合会
2 負担金	14,300,000	
関東甲信越ブロック	12,500,000	関東甲信越ブロック会負担金
群馬建築士会	1,800,000	群馬建築士会負担金
3 大会参加費	19,200,000	
関東甲信越ブロック士会	8,400,000	関ブロ1都8県 人数(1,400) × 6,000円
他士会(関東甲信越以外)	9,600,000	人数(1,600) × 6,000円
群馬建築士会(開催地参加費)	1,200,000	人数(200) × 6,000円 負担金
4 その他参加費等	11,700,000	
交流会費	6,400,000	人数(800) × 8,000円
歓迎交流会会費		人数(60) × 13,000円
関係団体支援金	0	
団体・企業協賛金	3,500,000	関係団体・企業・会員・支部
展示ブース出展費	1,800,000	企業ブース〇〇コマ×〇〇円
補助金等	0	開催県・開催市からの助成金?
雑収入	0	
合計	56,700,000	

科目	群馬県	備考
1 大会運営費	30,020,000	
会場借上費	6,000,000	会場借上費2日～3日、ホテル等借上費
会場等設営費	11,000,000	看板、案内板、サインボード、展示パネル、機材設営、映像、音響、演出、企画展示
交流会費用	7,000,000	交流会飲食費・給仕代・設備費
アトラクション・講演費	1,700,000	記念講演者・司会者・オープニングアトラクション・大会交流アトラクション
参加者昼食費(スタッフ分)	500,000	スタッフ分
見学会費用(エクスカーション)	300,000	エクスカーション経費
印刷製本費	2,300,000	大会誌、資料印刷、ポスターチラシ
記録費	620,000	写真・録画・連合会誌記事執筆
警備費	300,000	駐車場誘導・整備
諸雑費	300,000	タクシー代等(秋田:スタッフ昼食代含む)
2 総務費	21,700,000	令和5年、6年、7年、8年度
委員会開催経費	1,500,000	実行委員会・部会・スタッフ会議・備品等
会議関連通信費	700,000	大会関連郵送・通信費
旅費交通費	5,500,000	実行委員会旅費・大会スタッフ旅費
大会開催調査費	2,600,000	大阪大会視察・PR費
大会スタッフ備品	1,000,000	法被・横断幕・ユニホーム
人件費・職員旅費	4,600,000	大会業務臨時職員・職員旅費等
企画管理費	4,000,000	運営旅行会社
消耗品費	1,200,000	資料印刷・事務用品・胸花等等
諸雑費	600,000	
3 広報費	2,000,000	
大会PR費	1,200,000	懸垂幕、JR駅横断幕、新聞広告、HP等
報告書作成費	800,000	会誌作成費
諸経費	0	秋田:HP更新等
4 セッション経費	600,000	
講師料	400,000	セッション講師、コーディネーター費
セッション設営費	100,000	セッション材料費、セッション会議費
諸経費	100,000	講師等食事代
5 大会関連経費	1,950,000	
物産展関連事業費	1,500,000	物産展関連
記念品	350,000	手土産等
諸経費	100,000	
6 予備費	430,000	
予備費	430,000	
合計	56,700,000	

※エクスカーション実施経費(バス代・昼食代等)は現段階では収支から除いてあります。

ぐんま大会予算案比較

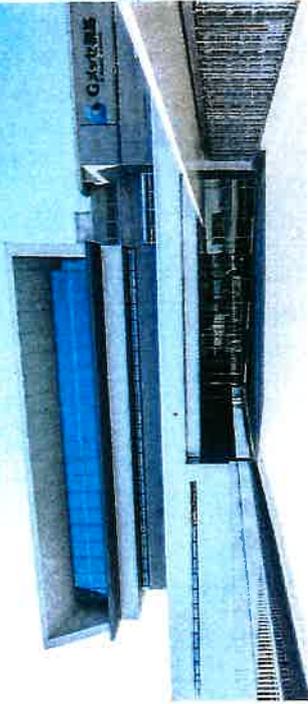
2018年 2019年 2022年 2023年 2024年

科目	群馬県	埼玉県決算	北海道決算	秋田県決算	静岡決算	鹿児島予算	備考
収入の部	56,700,000	57,968,000	49,804,896	48,046,723	52,960,000	50,000,000	
支出の部	56,700,000	57,968,000	49,804,896	48,046,723	52,960,000	50,000,000	
収支差額	0	0	0	0	0		

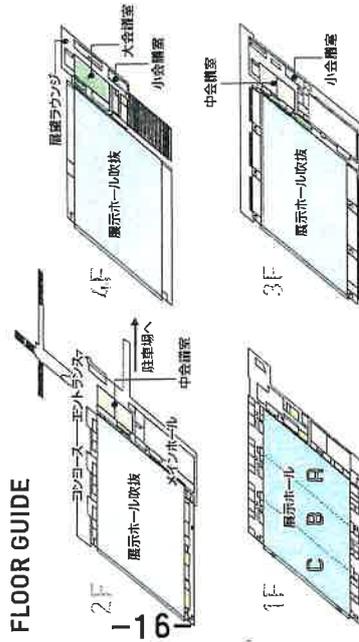
科目	群馬県	埼玉県決算	北海道決算	秋田県決算	静岡決算	鹿児島予算	備考
1 全国大会費	11,500,000	11,500,000	16,500,000	11,500,000	11,500,000	11,500,000	
全国大会費	11,500,000	11,500,000	16,500,000	11,500,000	11,500,000	11,500,000	(公社) 日本建築士会連合会
2 負担金	14,300,000	14,300,000	4,500,000	11,000,000	11,000,000	13,000,000	
関東甲信越ブロック	12,500,000	12,500,000		6,000,000	6,000,000	8,000,000	関東甲信越ブロック会負担金
群馬建築士会	1,800,000	1,800,000	4,500,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	群馬建築士会負担金
3 大会参加費	19,200,000	19,225,000	14,630,000	14,070,000	17,622,000	15,600,000	
関東甲信越ブロック士会	8,400,000	9,035,000		2,448,000	2,166,000		関ブロ1都8県 人数(1,400) × 6,000円
他士会(関東甲信越以外)	9,600,000	8,505,000	14,630,000	11,424,000	13,866,000	15,600,000	人数(1,600) × 6,000円
群馬建築士会(開催地参加費)	1,200,000	1,685,000		198,000	1,590,000		人数(200) × 6,000円 負担金
4 その他参加費等	11,700,000	12,943,000	14,174,896	11,476,723	12,838,000	9,900,000	
交流会費	6,400,000	5,144,000	8,771,000	5,299,000	6,768,000	6,400,000	人数(800) × 8,000円
歓迎交流会会費				741,000			人数(60) × 13,000円
関係団体支援金	0	0	0	2,370,000	1,100,000		
団体・企業協賛金	3,500,000	4,670,000	2,100,000		4,120,000	2,990,000	関係団体・企業・会員・支部
展示ブース出展費	1,800,000	1,998,000		790,000			企業ブース○○コマ×○○円
補助金等	0	1,131,000	2,000,000	2,050,000	850,000		開催県・開催市からの助成金?
雑収入	0	0	1,303,896	226,723		510,000	
合計	56,700,000	57,968,000	49,804,896	48,046,723	52,960,000	50,000,000	

科目	群馬県	埼玉県決算	北海道決算	秋田県決算	静岡決算	鹿児島予算	備考
1 大会運営費	30,020,000	32,359,162	20,118,716	30,120,626	32,136,449	34,000,000	
会場借上費	6,000,000	6,279,032	4,945,385	5,454,044	3,038,000		会場借上費2日～3日、ホテル等借上費
会場等設営費	11,000,000	11,988,500	3,424,342	11,521,925	18,429,982	34,000,000	看板、案内板、サインボード、展示パネル、機材設置、装飾、音響、演出、企画展示
交流会費用	7,000,000	8,271,733	8,915,950	6,716,744	6,497,800		交流会飲食費・給仕代・設備費
アトラクション・講演費	1,700,000	1,686,204			1,289,700		記念講演者・司会者・オープニングアトラクション・大会交流アトラクション
参加者昼食費(スタッフ分)	500,000	436,000	699,000				スタッフ分
見学会費用(エクスカーション)	300,000	277,224	145,725	252,916	603,188		エクスカーション経費
印刷製本費	2,300,000	2,283,232	1,984,146	2,998,015	1,680,950		大会誌、資料印刷、ポスターチラシ
記録費	620,000	616,000		1,955,000			写真・録画・適合会誌記事執筆
警備費	300,000	252,358					駐車場誘導・整備
諸雑費	300,000	268,879	4,168	1,221,982	596,829		タクシー代等(秋田:スタッフ昼食代含む)
2 総務費	21,700,000	21,635,132	27,776,744	15,043,121	19,807,200	10,600,000	令和5年、6年、7年、8年度
委員会開催経費	1,500,000	1,454,192	3,741,272	4,305,419	565,330	4,600,000	実行委員会・部会・スタッフ会議・備品等
会議関連通信費	700,000	677,414		183,216	510,464		大会関連郵送・通信費
旅費交通費	5,500,000	5,521,414	5,855,950	1,699,720	6,328,882		実行委員会旅費・大会スタッフ旅費
大会開催調査費	2,600,000	2,565,671	2,366,000	921,180	3,658,340	6,000,000	大阪大会視察・PR費
大会スタッフ備品	1,000,000	961,095		1,963,120	728,475		法被・横断幕・ユニホーム
人件費・職員旅費	4,600,000	4,630,985	7,929,686	2,117,370	5,211,876		大会業務臨時職員・職員旅費等
企画管理費	4,000,000	3,968,352	3,636,766	3,013,560			運営旅行会社
消耗品費	1,200,000	1,171,174	4,087,715	742,622	1,044,137		資料印刷・事務用品・胸花等等
諸雑費	600,000	684,835	159,355	96,914	1,759,696		
3 広報費	2,000,000	1,586,186	129,882	2,080,513	1,016,351	3,600,000	
大会PR費	1,200,000	1,154,186		246,213	1,016,351	3,600,000	懸垂幕、JR駅横断幕、新聞広告、HP等
報告書作成費	800,000	432,000	129,018				会誌作成費
諸経費	0	0	864	1,834,300			秋田:HP更新等
4 セッション経費	600,000	587,647	1,060,183	486,856	0	0	
講師料	400,000	334,418	319,680	361,876			セッション講師、コーディネーター費
セッション設営費	100,000	143,268	702,617				セッション材料費、セッション会議費
諸経費	100,000	109,961	37,886	124,980			講師等食事代
5 大会関連経費	1,950,000	1,799,873	719,371	315,607	0	0	
物産展関連事業費	1,500,000	1,479,333					物産展関連
記念品	350,000	320,540		315,607			手土産等
諸経費	100,000	0	719,371				
6 予備費	430,000	0	0	0	0	1,800,000	
予備費	430,000	0	0	0	0	1,800,000	
合計	56,700,000	57,968,000	49,804,896	48,046,723	52,960,000	50,000,000	

Gメッセ群馬は首都圏と信越・北越の結節点、日本の中心部に位置する交通の要衝、群馬県の高崎市に位置する北関東最大級のコンベンションセンター。高崎駅東口より徒歩15分の好立地で、アクセスも抜群です。



### FLOOR GUIDE



### 施設概要

展示施設				収容人数				天井高(m)	
階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	分割数 (俱大室数)	シアター	スクール	立席座 約10,000 ~15,000(m <sup>2</sup> )	スクール	天井高	天井高
1F	展示ホール	10,000	3	約10,000	—	—	—	21.0	—
<b>全館施設</b>									
階	室名	面積(m <sup>2</sup> )	分割数 (俱大室数)	シアター	スクール	収容人数 (スクール)	レセプション	天井高	天井高
2F	メインホール	1,330	3	1,000	810	約1,000	—	7.0	—
	中会議室(201)	300	2	200	162	—	—	3.95	—
3F	中会議室(202)	300	2	200	162	—	—	3.95	—
	中会議室(301)	300	2	200	162	—	—	3.95	—
4F	中会議室(302)	300	2	200	162	—	—	3.95	—
	小会議室(303)	75	1	40	30	—	—	2.7	—
4F	小会議室(304)	75	1	40	30	—	—	2.7	—
	大会議室	650	2	500	360	約500	—	5.4~6.0	—
4F	小会議室(401)	85	1	40	36	—	—	2.7	—
	小会議室(402)	85	1	40	36	—	—	2.7	—
	合計	3,500	17	2,460	1,950	—	—	—	—

※季節・諸条件により異なります。

### ACCESS



東京駅から高崎駅まで新幹線で約50分  
高崎駅から徒歩約15分  
お車の場合、高速道路を利用して東京から約60分  
最寄りの高崎玉村スマートICから約15分



(※高崎駅からバスにて約5~7分)

### 電車でお越しの場合

- JR 高崎駅まで
- 東京駅より.....50分
- 羽田空港より.....100分
- 成田空港より.....110分
- 長野駅より.....40分
- 新潟駅より.....70分
- 金沢駅より.....120分

### お車でお越しの場合

- 高崎玉村スマートICまで
- 東京より.....60分
- 海老名JCTより.....90分
- 成田空港より.....120分
- 茨城空港より.....120分
- 宇都宮より.....55分
- 長野より.....90分
- 新潟より.....150分

### お問い合わせ先

### Gメッセ群馬 (群馬コンベンションセンター)

〒370-0044 群馬県高崎市岩押町12-24

TEL.027-322-2100 FAX.027-384-8018

E-mail: info@g-messe-gunma.jp



Gメッセ群馬  
公式HP



G MESSE GUNMA  
GUNMA CONVENTION CENTER



## 第6回 関ブロ災害対応代者会議（旧委員長会議）

日時 令和6年9月12日（木） 17:00～19:00  
会場 ZOOMオンライン会議

出席者 長 野=丸山 幸弘（座長交代 前座長オブザーバー）（前防災委員長）  
湯本 和正（座長）（防災委員長、連合会災害対策委員会副委員長）  
栃 木=大島 康広（災害対策委員長）  
群 馬=田村 貴大（副会長）（高橋 康夫（会長））  
千 葉=齊川 孝広（建築相談室長）視聴（音声ナシ）  
神奈川=河原 典子（防災・災害対策委員長・前連合会災害対策委員会）  
雨森隆子（副会長）、有泉ひとみ（副委員長）、深谷美登里（中支部副支部長）  
山 梨=小田切 崇（災害対策副委員長）（前高相委員長は副委員長）  
新 潟=銀山 茂行（災害対応検討特別委員長）  
田中 隆司（会長）  
茨 城=大山 早嗣（災害対応委員長）（下線は、前回からの変更箇所）  
関ブロ事務局 小川 和久  
欠席者 埼玉=鈴木 靖則（副会長）、東京=木村 勇治（防災委員会副委員長）

### ◆座長開催挨拶

### ◆議事録作成について 神奈川 河原

- 配付資料
- ・第5回災害対応委員会議事録
  - ・関ブロ災害対応代表者会議運営規約案
  - ・連合会災害対策委員会報告
  - ・文化財ドクター実施報告（JIA 会報 2406 金山氏）
  - ・【長野資料1】830 長野士会 理事会報告事項
  - ・【長野資料2】避難所自主判定シート
  - ・【新潟県】能登半島地震データ

### ◆議事1. 代表者会議運営要綱について（湯本）

- ・運営は各士会の情報交換が主体→各士会にフィードバックして、各士会が主体的に災害対応を行うためのものです。
- ・参加者の確認、座長の交替（丸山座長から湯本新座長に）について  
連合会との連携、連絡を密にするために、連合会災害対策委員と関ブロ災害対応会議座長は兼務の方が良いと考えて、正式に次回より、座長交代をいたします。  
丸山座長は、長野の災害対応に係っている立場でもあり、現場のことであれば、フォローができるかと考えて、オブザーバーとして参加いたします。
- ・4/18 理事会にて説明、決定

(小田切) 興味が湧いてきました。

(新潟 銀山)

- ・ 1/1 能登半島地震の対応で、県からの要請で、
  - (1) 応急危険度判定 新潟市 1/6～10 (5日間)・糸魚川市 1/9～10 (2日間)  
会員 延べ 88 人、非会員 延べ 24 人
  - (2) 被災住宅相談会 1/15～3/29 (51日間) 相談員 延べ 174 人、相談者 562 人
- ・ 9/20 判定活動実施者、相談員協力者の意見交換会予定→50 名参加申込み  
5, 6 名グループで、ワークショップ形式で進めて→意見集約→行政への提言、  
今後の対応に活かして備えていきたい。

(丸山) 実施者、参加者からの意見は重要で、構築していくことで、各地域の対応が整っていくと思います。

(茨城 大山)

- ・ 情報広報委員会で災害対応をしています。
- ・ 毎年、木造耐震診断士の養成講習会、応急危険度判定養成講習会を茨城県建築指導課と共同して実施。今年は、後 1.2 回木造耐震診断士養成講習会を追加実施。
- ・ 9/20 応急危険度判定士養成講座
- ・ 10/18 被災建築物模擬訓練 (実際の解体予定建物を傾けて実施) 各市町村協力
- ・ 8/26 県からの要請→(ルート) [建築士会]は支部から各会員判定士に連絡。  
(ルート) [事務協会]は、3 名以上の判定士が所属する事務所宛に連絡。  
各支部「連絡網」(途中で止まる)→SNS 併用連絡で対応。8 支部 22 名回答あり。
- ・ 判定派遣の初期費用は、毎年、災害積立をしている。(現在満額)
- ・ 大雨に対しては、昨年「浸水対策マニュアル」講習会から士会内でマニュアルの活用や認識が広まりつつある。

(丸山) 建築士会ルート、事務所協会ルートの他未所属判定士への連絡どうですか？

(大山) 県建築指導課との協議で、個人情報観点から、士会では管理できない旨申し入れをしている。5 年更新のタイミングで、実際に判定活動ができるかどうかのアンケートを実施するなど検討中。連絡網の再整備が必要。

(丸山) 連絡がとりやすいように、ぜひ、判定士養成講習会、更新時に、建築士会会員勧誘をしてください。新規取得時、更新時が会員増強の良い機会ですから、作戦を練って対応されることをお願いします。

(河原) 積立金の仕組みは？名称は？

(大山) 東日本の大震災時に県内の判定活動を実施するのに、ガソリンがないなど困りましたので、毎年 100 万ずつ積み立てて、満額 500 万を初期費用、支援後援金として確保して、使った場合は補填するようにしている。「災害対策積立金」です。

(湯本) 非会員には、応急危険度判定活動の連絡が来ないことから、主体的に活動をしたために、会員になった方もいる。会員増強のきっかけにすることは重要です。士会会員になる方は、社会貢献への意欲があると思われるので(士会だからでき

【資料1】

参加費無料

全国 **7** 都市  
開催

新ツールを手に入れて、BIMで仕事を生み出そう!

# BIM マネージャー・ コーディネーター育成 のためのセミナー

国土交通省 建築BIM加速化事業 (調査・評価事業及び普及・広報事業)

公益社団法人日本建築士会連合会は、これまでBIMを活用する方々の裾野を広げるべく、BIM利用の講習会の実施等によるBIMの普及に取り組んでまいりましたが、さらなるBIM利用の加速化を図るため、このたび新たなBIM関連技術者の将来像のひとつとして、BIMマネージャー・コーディネーターに関するテキストをまとめました。

このテキストの内容をより深く理解していただき、国内でのBIMの普及、BIMマネージャー・コーディネーターとしてのスキルアップを図るために、全国7会場でセミナーを開催します!

## 開催内容・会場スケジュール

START 13:30~16:30 建築士会 CPD3 単位 (予定)

第一部 BIM プロジェクトにおける情報マネジメントについての説明

第二部 BIM マネージャーの立ち位置、役割についての説明

第三部 国内・海外の先進事例の紹介、質疑応答

※内容については変更になる場合があります。

最新の情報は BIM ポータルサイトをご確認ください。 <https://kenchikushikai-bim.org/>

2024.11.11 (Mon) 東京会場 (建築会館ホール)

2024.11.19 (Tue) 仙台会場 (宮城県建設業国民健康保険組合会館)

2024.11.21 (Thu) 札幌会場 (北海道立道民活動センターかでの2・7 1060 会議室)

2024.12.3 (Tue) 大阪会場 (大阪府建築健保会館)

2024.12.4 (Wed) 名古屋会場 (愛知建築士会 会議室)

2024.12.17 (Tue) 岡山会場 (岡山県立図書館2階デジタル情報シアター)

2024.12.19 (Thu) 福岡会場 (天神チクモビル)

ご参加いただいた方限定で  
テキストを差し上げます!



QRコードから簡単  
申し込み



申し込み方法

QRコードにて申し込みページへアクセスし、お申し込みください。(参加費無料)

参加者特典

当日でご参加いただいた方には、特典として「BIMマネージャー・コーディネーター読本」(非売品)を差し上げます。登録されている方も会場にお越しいただけない方には、お渡し出来ません。ぜひ事前登録して会場にお越しください。数に限りがありますので、必ず事前登録して会場にてお受け取りください。

お問合せ

(公社)日本建築士会連合会 事務局 kaishi@kenchikushikai.or.jp

主催：(公社)日本建築士会連合会 情報部会

(公社)大阪府建築士会に対する士会活動に関するヒアリング

1. 日時 令和6年9月27日(金)

2. 確認者及び聴取者

- ・確認者：岡本会長
- ・聴取者：日高

3. (公社)大阪府建築士会(以下「大阪士会」)に対するヒアリング概要

前提① 大阪士会を取り巻く状況、及び将来的な展望を踏まえて大阪士会としてどう動いていく必要があるかについて一定のビジョンを持つ様に努力している。

→ビジョン作成委員会(現在は解散(岡崎さんが委員長) 設計者(アトリエ・組織)、施工者、学識経験者をバランスよく配置)を設置し、大阪士会としてどの様に対応していくかを検討していた。

前提② 大阪士会としては当然の事ながら建築及び建築士に関する地位や意識向上を目指すことが求められるが、それには建築だけではなく医療・福祉・介護や弁護士会、宅建協会等の他団体とも連携していく必要があると認識して行動・努力している。

(1) 大阪士会の概要

- ・会員数は2,200人前後で、年々減っている。年間会費は19,800円であり、会費を含めた収入は6,000万円前後。
- ・収支はコロナ禍時の1年間を除き、黒字を維持している。
- ・大阪府の面積が小さいこともあり、支部はない。
- ・会長の下に5人の副会長、6人の部門長、12の委員会、520人の委員がいる。→上記の面積が小さい事もあり、委員会時の旅費は支給していない。
- ・事務局は専務、常務(事務局長兼務)を含めて役職員7人。

公共団体への働きかけ

1) 訪問理由等

- ・士会のメリットを公共団体にアピールするために訪問  
(士会のメリット)
  - ・士会には設計者から施工者まで多種多様な人材が揃っている。
  - ・事務所協会や宅建協会の様な業界団体ではないので、業界として公共団体に要請する事はない。
- ・岡本会長の就任(依頼)、大阪府下の43市町村を11回訪問。  
(訪問者：会長、専務、地元の理事等)

※牧田専務は3月まで大阪府庁勤務で各市町村の審議会委員をされていた。

## 2) 訪問時での説明事項

- ・各市町村に設置されている都市計画審査会、建築審査会、景観審査会等の建築に関係している審査会や各種委員会に建築士会から委員を派遣（建築士会として受託）する事を要請。

（要請時における訴求ポイント）

- ・士会には設計者から施工者まで多種多様な人材が揃っている（再掲）。
- ・建築士会として受託するので、各委員の提案等は事前に他の士会メンバーがチェックを行う。

※派遣する士会会員は、一定レベル以上の者とするため、

- 耐震関係（被災建築物応急危険度判定士、耐震診断士）
- 省エネ関係（省エネ基準適合判定資格者）
- 既存関係（既存住宅状況調査技術者）

・の3つの資格を有する者に限定している。

- ・例えば災害発生時には、応急危険判定、罹災証明、保険損害率算定、建築相談と切れ目なく対応が可能である。

→取組を継続している結果、現在公共団体へ派遣している会員は300名弱にまで増えた。

## 3) 取組を継続している事によるメリット

- ・委員を派遣している事により、当該市町村より大阪士会に対して事業（市所有の建築物の耐震診断、マンション改修事業、ヘリテージ事業、空き家対策事業等）の依頼がある。

→依頼された場合は、事務費として15%の事務費を大阪士会は士会会計に繰り入れた上で士会会員に依頼する。

- ・現在、公民館の改修業務についてBIMを利用する事を前提とした契約を5市と締結済
- ・各委員に対しても、個人的に当該市町村より業務の依頼がくる。

## 4) その他

- ・岡本会長は訪問市町村の首長の就任時における所信表明の抱負等を確認した上で建築関係の話題を振り出す様にしている。
- ・会誌は市町村の首長宛、フルネームで送っている。
- ・行政職員（含：医療や福祉等を含めた建築職以外）には無料で準会員扱いとしている（士会会員向けの講習会等における会員相当の対応）。

令和6年度(第3回)理事会

## 【各委員会の活動報告】

第2回理事会(8月29日(木))以降の委員会活動報告

## 〈総務・企画委員会〉

## ○委員会の開催状況

## 第3回委員会の開催

期 日:令和6年11月19日(火)15:00～

場 所:県市町村会館 2階 中会議室

## 〈協議事項〉

- ・令和6年10月末仮決算について
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・賀詞交歓会について
- ・会費の値上げについて
- ・令和6年度主な行事予定について、その他

## ○事業活動報告

## ①建築士会全国大会(鹿児島大会)

期 日:令和6年10月25日(金)～26日(土)

場 所:鹿児島市

参加登録:茨城 56名(全国約3,000名)

## ②建設フェスタ2024への参加(来場者 約12,000人) 第30回目の開催

期 日:令和6年10月5日(土) 天気は小雨

会 場:笠松運動公園第6駐車場

参加者:総務委員会・事務局の計5名

賛助会:フジクリーン茨城(株)が参加

## 〈研修委員会〉

## ○委員会の開催状況

## 第1回委員会の開催

期 日:令和6年10月9日(水)15:00～

場 所:県市町村会館 2階 中会議室

## 〈協議事項〉

- ・建築パトロールについて
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・法改正等の講習会について
- ・新規講習会(電機、設備系)について
- ・その他

## ○事業活動報告

## ①建築士試験について

2級建築士(学科)は、7月7日(日)、(製図)は、9月15日(日)予定どおり実施

1級建築士(学科)木造建築士(学科)は、7月28日(日)、

(製図)は10月13日(日)予定通り実施 木造建築士(製図)は受験者0名

## 〈学科試験合格率〉

種別	受験者	合格者	合格率(%)
2級	328	128	39.0
1級	412	97	23.5
木造	4	0	----

## 〈製図試験受験率〉

種別	申込者	受験者	受験率(%)
2級	225	178	79.1
1級	169	131	77.5
木造	0	0	----

②知事指定講習(第 1 回)

期 日:令和 6 年 10 月 4 日(金)

場 所:建設技術研修センター

受講者:90 名

③定期講習(第 3 期)

期 日:令和 6 年 9 月 10 日(火)

場 所:茨城県開発公社ビル 4 階 大会議室

受講者:46 名

④監理技術者講習

期 日:令和 6 年 11 月 12 日(火)

場 所:茨城県開発公社ビル 5 階 小会議室

受講者:9 名

⑤既存住宅状況調査技術者講習(新規及び更新)

(1) オンライン講習            9 月新規 2 名 + 更新 1 名

   10 月新規 1 名 + 更新 3 名

   11 月新規 0 名 + 更新 2 名

累計 = 新規 8 名 + 更新 13 名 = 合計 21 名

〈会員委員会〉

○委員会の開催状況

委員会の開催なし

○事業活動報告

①第 31 回日帰り見学会

期 日: 令和 6 年 11 月 2 日(土)

行き先: 江戸東京たてもの園 + 東京競馬場 JRA

参加者: 60 名

〈情報・広報委員会〉

○委員会の開催状況

委員会の開催なし

○事業活動報告

①会報誌 No.114 号(10 月秋号)の発刊(令和 6 年 10 月配布)

②応急危険度判定士養成講習会

期 日:令和 6 年 9 月 20 日(金)

会 場:茨城県庁 9 階 講堂

受講者:89 名

③応急危険度判定「模擬訓練」

期 日:令和 6 年 10 月 18 日(木)

会 場:常陸太田市 稲木町団地内

受講者:46 名

④建築士会のホームページに、委員会用ページと建築法規などの目次ボタンを追加

### 〈まちづくり委員会〉

#### ○委員会の開催状況

##### 第2回委員会の開催

期 日:令和6年10月23日(水)15:00～

場 所:県市町村会館 2階 203 会議室

##### 〈協議事項〉

- ・結城3百石のワークショップについて
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・その他

#### ○事業活動報告

事業活動の開催 なし ( 12月8日(日) つくばみらい市にて、ワークショップを開催予定)

### 〈青年委員会〉

#### ○委員会の開催状況

##### 第3回委員会の開催

期 日:令和6年10月5日(土) 朝 6:30～ Zoom開催

場 所:Zoomによる開催

##### 〈協議事項〉

- ・関ブロ東京大会(R7年)について
- ・会員増強運動(各自の取組状況報告)
- ・東海村事業について( パスタブリッジ )
- ・牛久市事業について( カッパ塾 おうち模型でまちづくり )
- ・青年部設立 50 周年記念事業(令和7年11月15日(日曜)水戸市民会館を予定)
- ・その他

#### ○事業活動報告

##### ①一級製図課題見学会

期 日:令和6年8月31日(土) 青年スタッフ6名+事務局

会 場:茨城キリスト教大学

参加者:25名

##### ②第46回ソフトボール大会

期 日:令和6年9月7日(土)

会 場:水戸市「東野市民グラウンド」

参 加:4チームによるトーナメント方式

優勝:県庁支部 準優勝:県央支部 3位:土浦支部 4位:筑波支部

##### ③とうかい子どもキャンパス(第2回) できるだけ長い橋を作ろう(パスタブリッジ)

期 日:令和6年10月26日(土) 青年スタッフ7名+事務局

会 場:歴史と未来の交流館

参加者:13名

### 〈女性委員会〉

#### ○委員会の開催状況

##### 第1回委員会の開催

期 日:令和6年11月7日(木)13:30～16:30

場 所:開発公社ビル5階 小会議室

### 〈協議事項〉

- ・全国女性建築士連絡協議会R6:東京大会報告、R7:山形大会案内
- ・R6～R7 単独事業について
- ・会報誌(アイラル)の発行について
- ・今後のセミナー予定について
- ・会員増強について
- ・年会費について

### ○事業活動報告

#### 各種セミナー

#### ◆ラブアークセミナー

##### 第3回 改正相続法・空き家問題編

講 師:司法書士 諏訪 知子氏  
期 日:令和6年9月11日(水)  
場 所:茨城県総合福祉会館  
参加者:19名

#### ◆わくわくセミナー

##### 第5回 テーマ: AI にパースを描いてもらおう ～ 生成 AI の可能性について ～

講 師:司法書士 諏訪 知子氏  
講 師:大西 崇之氏 一級建築士/インテリアプランナー  
期 日:令和6年9月25日(水)  
場 所:土浦市三中地区公民館  
参加者:25名

##### 第6回 テーマ:オリジナル鉄庫(てつくら)の家 の話等

講 師:枝川 良昌氏 土浦支部会員 (株)エダカワ代表 一級建築士  
期 日:令和6年10月22日(火)  
場 所:土浦市三中地区公民館  
参加者:13名

##### 第7回 テーマ:樹木医って何?樹木医の利用と樹木を扱う基本

講 師:二階堂 太郎氏 国立科学博物館 筑波実験植物園 樹木医 学芸員  
期 日:令和6年11月21日(木)  
場 所:土浦市三中地区公民館  
参加者:16名

### 【CPD委員会】

#### ○委員会の開催状況

委員会の開催なし

### 〈委員会以外の活動〉

#### 空き家対策事業への支援

##### ① 市町村の空き家対策事業への支援(支部会員の協力)

#### ○水戸市無料相談会(第2回)

日 時:令和6年11月は、中止(今のところは、振り替えは無し)  
協力者:県央支部(予定)

○つくば市無料相談会(第2回)

日 時:令和6年9月7日(土)13:00~17:00

協力者:筑波支部3名

○牛久市無料相談会(第2回)

日 時:令和6年9月21日(土)13:00~16:00

協力者:龍ヶ崎支部1名

○つくばみらい市無料相談会(第2回)

日 時:令和6年10月12日(土) 13:00~16:30

協力者:筑波支部2名

○ひたちなか市無料相談会(第2回)

日 時:令和6年11月24日(土)9:00~12:00

協力者:ひたちなか支部1名

② 市町村の特定空き家調査等事業への支援(支部会員の協力)

常総市、石岡市、下妻市、つくばみらい市、行方市予定

(判定調査、基礎調査、認定調査、登録補助業務等)

仮 決 算 報 告 書

第 3 期

自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 10 月 31 日

一般社団法人 茨城県建築士会

水戸市笠原町978-30建築会館2階

# 貸借対照表

令和 6 年 10 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	138,751	253,147	△114,396
普通預金	1,591,686	2,438,371	△846,685
前払金		500,000	△500,000
棚卸資産	206,287	242,785	△36,498
流動資産 合計	1,936,724	3,434,303	△1,497,579
2 固定資産			
(1) 特定資産			
その他積立預金	34,924,435	36,924,435	△2,000,000
特定資産 合計	34,924,435	36,924,435	△2,000,000
(2) その他固定資産			
什器備品	2	2	
保証金	40,284	40,284	
その他固定資産合計	40,286	40,286	0
固定資産 合計	34,964,721	36,964,721	△2,000,000
資産 合計	36,901,445	40,399,024	△3,497,579
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
前受金		2,000	△2,000
預り金	145,958	142,375	3,583
流動負債 合計	145,958	144,375	1,583
2 固定負債			
運営資金引当金	26,300,000	28,300,000	△2,000,000
80周年資金引当金	1,124,435	1,124,435	
関プロ茨城引当金	2,500,000	2,500,000	
災害積立引当金	5,000,000	5,000,000	
固定負債 合計	34,924,435	36,924,435	△2,000,000
負債 合計	35,070,393	37,068,810	△1,998,417
<b>III 正味財産の部</b>			
1 一般正味財産	1,831,052	3,330,214	△1,499,162
正味財産 合計	1,831,052	3,330,214	△1,499,162
負債及び正味財産合計	36,901,445	40,399,024	△3,497,579

# 正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日から 令和 6 年 10 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	( 10,000)	( 80,000)	( Δ70,000)
受取入会金	10,000	80,000	Δ70,000
② 受取会費	( 14,118,300)	( 14,695,500)	( Δ577,200)
正会員受取会費	9,693,000	10,272,000	Δ579,000
準会員受取会費	195,300	193,500	1,800
賛助会員受取会費	4,230,000	4,230,000	
③ 事業収益	( 12,749,711)	( 13,365,064)	( Δ615,353)
講習会収益	1,864,291	2,259,305	Δ395,014
図書等頒布収益	1,159,103	1,950,523	Δ791,420
事業受託収益	5,293,657	5,495,349	Δ201,692
手数料収益	212,680	291,520	Δ78,840
委員会部会等事業収益	4,219,980	3,368,367	851,613
④ 雑収益	( 6,493,529)	( 4,566,562)	( 1,926,967)
受取利息	675	146	529
雑収益	6,492,854	4,566,416	1,926,438
経常収益計	33,371,540	32,707,126	664,414
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業経費	( 8,357,992)	( 9,392,435)	( Δ1,034,443)
旅費交通費	916,596	1,007,482	Δ90,886
通信運搬費	639,336	745,676	Δ106,340
消耗品費	190,278	54,858	135,420
印刷製本費	420,024	669,988	Δ249,964
賃借料	344,435	722,965	Δ378,530
保険料	5,029	4,326	703
諸謝金	356,556	458,073	Δ101,517
支払負担金	6,400	52,000	Δ45,600
支払助成金	495,240	987,670	Δ492,430
支払寄付金	130,000	240,000	Δ110,000
委託費	1,572,128	1,504,000	68,128
図書仕入費	573,744	1,096,099	Δ522,355
諸会費	2,442,328	1,637,908	804,420
交際費	59,953		59,953
広告宣伝費	148,500	170,500	Δ22,000
雑費	57,445	40,890	16,555
事業費計	8,357,992	9,392,435	Δ1,034,443

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管 理 費			
給 料 手 当	11,085,304	10,688,864	396,440
福 利 厚 生 費	2,106,797	2,005,865	100,932
中 退 金 掛 金	349,040	329,000	20,040
総 会 費	2,161,482	3,117,966	△956,484
理 事 会 費	348,868	304,093	44,775
諸 会 議 費	25,000	22,000	3,000
連 合 会 費	1,966,780	2,560,700	△593,920
関プロ会費	388,751	390,384	△1,633
団 体 会 費	226,200	209,200	17,000
会 計 報 酬	154,000	154,000	
租 税 公 課	923,600	952,200	△28,600
旅 費 交 通 費	149,852	210,839	△60,987
通 信 運 搬 費	1,421,334	1,395,399	25,935
消 耗 品 費	455,563	483,205	△27,642
印 刷 製 本 費	1,602,920	208,120	1,394,800
機 械 借 損 費	1,266,847	1,247,517	19,330
慶 弔 費	1,036,664	1,543,605	△506,941
家 賃	1,097,658	1,097,658	
事 務 所 共 益 費	821,238	821,238	
雑 費	288,265	221,499	66,766
管 理 費 計	27,876,163	27,963,352	△87,189
経 常 費 用 計	36,234,155	37,355,787	△1,121,632
評価損益等調整前当期経常増減額	△2,862,615	△4,648,661	1,786,046
③ 特定資産評価益	( 2,000,000)	( 2,000,000)	( 0)
特定資産積立資産評価益	2,000,000	2,000,000	
④ 特定資産評価損	( 0)	( 524,435)	( △524,435)
特定資産積立預金繰入額		524,435	△524,435
特定資産評価損益等	2,000,000	1,475,565	524,435
評価損益等 計	2,000,000	1,475,565	524,435
当期経常増減額	△862,615	△3,173,096	2,310,481
2 経常外増減の部			
(1) 経常外 収 益			
経常外 収益計	0	0	0
(2) 経常外 費 用			
経常外 費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△862,615	△3,173,096	2,310,481
当期一般正味財産増減額	△862,615	△3,173,096	2,310,481
一般正味財産期首残高	2,693,667	6,503,310	△3,809,643

(単位：円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	一般正味財産期末残高	1,831,052	3,330,214	Δ1,499,162
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高	1,831,052	3,330,214	Δ1,499,162

# 財 産 目 録

令和 6 年 10 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	金	額
<b>I 資 産 の 部</b>		
<b>1 流 動 資 産</b>		
現金・預金		
現金	138,751	
普通預金		
常陽銀行県庁支店	1,143,029	
常陽銀行本店	136,453	
東日本銀行	162,366	
関プロ茨城大会	149,838	
棚卸資産	206,287	
流動資産合計		1,936,724
<b>2 固 定 資 産</b>		
<b>(1) 特 定 資 産</b>		
その他積立預金		
運営資金積立預金	26,300,000	
80周年積立預金	1,124,435	
関プロ茨城積立預金	2,500,000	
災害積立預金	5,000,000	
特定資産合計	34,924,435	
<b>(2) その他固定資産</b>		
什器備品	2	
保証金	40,284	
その他固定資産合計	40,286	
固定資産合計		34,964,721
資産合計		36,901,445
<b>II 負 債 の 部</b>		
<b>1 流 動 負 債</b>		
預り金	145,958	
流動負債合計		145,958
<b>2 固 定 負 債</b>		
運営資金引当金	26,300,000	
80周年資金引当金	1,124,435	
関プロ茨城引当金	2,500,000	
災害積立引当金	5,000,000	
固定負債合計		34,924,435
負債合計		35,070,393
正味財産		1,831,052

# 予算管理表 (令和6年4月1日から令和6年10月31日まで)

※進捗率の目安・7/12ヶ月 = 58.3%

I 事業活動収支の部

( 決算額は税込み額 )

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備 考	
<b>(1) 事業活動収入</b>			(単位: 円)					
入会金収入	入会金収入	入会金収入	50,000	10,000	40,000	20.00	賛助会@10,000×1社	
会費収入	会費収入	正会員会費収入	21,000,000	9,693,000	11,307,000	46.16	@12,000/年・人	
		準会員会費収入	432,000	195,300	236,700	45.21	@10,800/年・人	
		賛助会員会費収入	4,350,000	4,230,000	120,000	97.24	@30,000 (年会費) × 141社 ※年度初めに年会費を納めてもらっているため	
		事業収入	42,142,800	12,749,711	29,393,089	30.25		
講習会収入	講習会収入	法定定期講習会収入	1,220,000	503,641	716,359	41.28	※委託費は年度後半納入予定	
		指定講習会収入	2,700,000	1,326,000	1,374,000	49.11	10/4水戸 (95名) 2/14水戸 (6名)	
		研修講習会収入	1,790,000	34,650	1,755,350	1.94	既存住宅状況調査オンライン学習委託費	
		図書等頒布収入	2,760,000	1,159,103	1,600,897	42.00		
		出版図書収入	1,400,000	570,350	829,650	40.74	県条例 宅地開発資料集	
		用紙等頒布収入	10,000	0	10,000	0.00		
		斡旋図書収入	1,300,000	552,783	747,217	42.52		
		表示板頒布収入	50,000	35,970	14,030	71.94		
		事業受託収入	23,264,000	5,293,657	17,970,343	22.75		
		試験受託収入	3,500,000	2,148,960	1,351,040	61.40	1・2級建築士試験受託費 第1回805,860 第2回1,343,100 ※第3回委託費は12月上旬納入予定	
調査受託収入	3,278,000	1,749,000	1,529,000	53.36	第1回建築パトロール委託費 ※第2回委託費は3月納入予定			
判定士認定業務受託収入	3,080,000	0	3,080,000	0.00	応急危険度判定士関係業務委託費			
事務受託収入	1,040,000	989,797	50,203	95.17	1級免許受付業務受託費89,277 木耐震養成講習会900,000 他			
耐震診断派遣業務受託収入	12,366,000	405,900	11,960,100	3.28	市町村@88,000×2戸 特定空家委託費132,000 空家バンク委託費97,900			
手数料収入	2,735,000	212,680	2,522,320	7.78				
二級・木造建築士事務手数料収入	2,735,000	212,680	2,522,320	7.78	新規@24,400×2名・@19,300×3名 書換等@5,900×17名 証明書@400×6名 送料6名 ※12月の試験合格発表以降の納入予定			
委員会等事業収入	7,673,800	4,219,980	3,453,820	54.99				
事業収入	7,673,800	4,219,980	3,453,820	54.99	CPD登録料・更新料等1,245,600 ゴルフ大会590,000 総会990,000 納涼会1,086,000 他			
補助金等収入	事業助成金収入	200,000	0	200,000	0.00			
	連合会助成金収入	200,000	0	200,000	0.00	知事指定・建築士の日 ※助成金は年度末納入予定		
雑収入		9,060,000	6,493,529	2,566,471	71.67			
	受取利息収入	0	675	△ 675	0.00	普通預金・定期預金 利息		
	雑収入	9,060,000	6,492,854	2,567,146	71.67			
	資料発送支部負担金収入	3,300,000	1,907,559	1,392,441	57.80	支部より毎月の発送費収入1,099,559 企業PRチラシ同封サービス料808,000		
	広告・協賛金収入	5,260,000	4,519,000	741,000	85.91	苗木事業1,000,000 苗木事業広告900,000 けんちく茨城広告456,000 パナー-広告310,000 会員名簿広告1,543,000 日帰り見学会協賛190,000 他		
	雑収入	500,000	66,295	433,705	13.26	送料33,750 県央印刷代14,145 他		
<b>事業活動収入計(A)</b>			<b>77,234,800</b>	<b>33,371,540</b>	<b>43,863,260</b>	43.21		

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(2) 事業活動支出</b>			<b>(単位：円)</b>					
事業費支出			32,300,000	8,357,992	23,942,008	25.88		
	講習会費支出		2,306,000	627,825	1,678,175	27.23		
		法定定期講習会費支出	490,000	324,508	165,492	66.23	(6/14) 120,220 (8/8) 56,215 (9/10) 115,450	その他経費32,623
		指定講習会費支出	1,310,000	259,529	1,050,471	19.81	(10/4) 201,370	案内発送料58,159
		研修講習会費支出	506,000	43,788	462,212	8.65	既存住宅状況調査オンライン学習41,983	監理技術者1,805
	けんちく茨城印刷費支出		1,000,000	341,538	658,462	34.15	けんちく茨城No.113製作費326,040	その他経費15,498
	情報通信普及推進費支出		330,000	245,300	84,700	74.33	H P作成費157,300	委員会専用ページ作成費88,000
	C P D制度推進費支出		393,000	40,700	352,300	10.36	カード作成費8,800	案内発送料18,900 他
	委託事業費支出		14,444,000	2,463,307	11,980,693	17.05		
		調査業務実施費支出	2,664,000	1,412,325	1,251,675	53.02	建築パトロール委託費	※第2回は年度後半支出見込み
		応急危険度判定士認定業務費支出	880,000	116,010	763,990	13.18	講習会74,444	模擬訓練10,250 案内発送料29,316 他
		試験業務実施費支出	580,000	470,326	109,674	81.09	建築士試験学科258,873	製図181,453 その他30,000
		事務受託支出	745,000	276,478	468,522	37.11	2級免許作成費51,084	木耐震養成講習会118,754 ICBA88,000 他
		耐震診断派遣業務委託費支出	9,575,000	188,168	9,386,832	1.97	市町村委託費@70,000×1戸	空家バンク委託費98,128 他
	普及宣伝費支出		1,150,000	341,453	808,547	29.69		
		対社会的事業費支出	450,000	125,750	324,250	27.94	ゴルフチャリティー金100,000	建設フェスタ諸経費25,750
		会員増強促進費支出	300,000	67,203	232,797	22.40	会員証作成費5,940	会員増加表彰20,000 入会申込書印刷代41,263
		広報費支出	400,000	148,500	251,500	37.13	新聞広告掲載料	
	研修費支出		4,320,000	2,303,435	2,016,565	53.32		
		研修費支出	650,000	509,932	140,068	78.45	日帰り見学会(11月2日開催)	
		親睦事業費支出	3,670,000	1,793,503	1,876,497	48.87	ゴルフ大会320,281	納涼会1,182,220 ボウリング大会118,760 ソフトボール大会172,242
	委員会費支出		1,200,000	387,082	812,918	32.26	各委員会の旅費288,000	会計監査39,037 会場費51,000 他
	青年女性委員会費支出		1,867,000	733,799	1,133,201	39.30	青年(関プロ大会等)527,185	女性(各セミナー等)206,614
	助成金支出		850,000	0	850,000	0.00	ブロック・支部助成金	文化賞・学生賞
	賛助会活動費支出		200,000	209,582	△ 9,582	104.79	幹事会・全体会議経費39,582	建設フェスタ・グリーンフェスティバル協賛金170,000
	まちづくり活動費支出		390,000	0	390,000	0.00	ガイドマップ打合せ	
	出版事業費支出		1,850,000	621,455	1,228,545	33.59		
		図書製本費支出	600,000	175,230	424,770	29.21	県条例	宅地開発資料集
		法令用紙作成費支出	0	0	0	0.00		
		斡旋図書仕入費支出	1,200,000	446,225	753,775	37.19		
		表示板仕入費支出	50,000	0	50,000	0.00	表示板	
	地域貢献活動費支出	地域貢献活動費支出	2,000,000	42,516	1,957,484	2.13	※苗木代は年度後半での支出見込み	
管理費支出			49,358,000	27,876,163	21,481,837	56.48		
	給料手当支出		19,600,000	11,085,304	8,514,696	56.56		
		給料支出	13,900,000	8,093,080	5,806,920	58.22	4月～10月分	
		手当支出	5,700,000	2,992,224	2,707,776	52.50	4月～10月分・賞与1回	
	中退金掛金支出		648,000	349,040	298,960	53.86	退職金積立	
	福利厚生費支出		3,600,000	2,106,797	1,493,203	58.52	社会保険1,598,545	労働保険349,235 企業年金基金156,960 他
	会議費支出		3,380,000	2,535,350	844,650	75.01		
		総会費支出	2,200,000	2,161,482	38,518	98.25	5/31開催(令和6年度通常総会)	
		理事会費支出	680,000	348,868	331,132	51.30	旅費266,000	会場費等70,868 臨時会議12,000
		諸会議費支出	500,000	25,000	475,000	5.00	関プロ理事会懇親会費	

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
管理費支出 (つづき)	会計報酬支出		270,000	154,000	116,000	57.04	報酬額：月22,000円	
	租税公課費支出		1,900,000	923,600	976,400	48.61	県民税・市民税 消費税	
	負担金支出		6,800,000	2,581,731	4,218,269	37.97		
		連合会費支出	6,160,000	1,966,780	4,193,220	31.93	4月～7月分@290円	
		関ﾌﾟ会費支出	400,000	388,751	11,249	97.19	年会費	
		団体会費支出	240,000	226,200	13,800	94.25	建産連80,000 建築関係団体交流会30,000 やみぞの森30,000 他団体54,200 他	
	旅費交通費支出		500,000	149,852	350,148	29.97	ガソリン代69,360 会長・役員、事務局員出張費40,492 会長・役員旅費40,000	
	通信運搬費支出		2,900,000	1,421,334	1,478,666	49.01	メール便1,188,434 電話・FAX126,249 宅急便代54,692 他	
	什器備品費支出		150,000	0	150,000	0.00		
	消耗品費支出		950,000	455,563	494,437	47.95	コピー用紙代150,975 印刷機インク代245,156 事務用品59,432	
	印刷製本費支出		2,010,000	1,602,920	407,080	79.75	封筒印刷代172,920 会員名簿印刷代1,430,000	
	慶弔費支出		2,000,000	1,036,664	963,336	51.83	香典・花環(会員4名 家族17) 祝い金(会員結婚0件 他団体11件) 見舞金1件 会費6件 電報料	
	家賃支出		1,100,000	1,097,658	2,342	99.79	会館家賃(年間分)	
	事務所共益費支出		820,000	821,238	△ 1,238	100.15	会館共益費(年間分)	
	機械借損費支出		2,250,000	1,266,847	983,153	56.30	車リース・保険料278,000 コピー機チャージ料68,096 コピー機リース料93,170 印刷機リース料498,960 保守料184,800 HOMEセキュリティ67,760 他	
	雑支出		480,000	288,265	191,735	60.06	振込手数料40,326 登記簿事務経費77,000 会計ソフト使用料42,900 お中元44,960 他	
予備費支出	予備費支出		1,523,894	0	1,523,894	0.00		
<b>事業活動支出計(B)</b>			<b>83,181,894</b>	<b>36,234,155</b>	<b>46,947,739</b>	<b>43.56</b>		
①事業活動収支差額(A)-(B)			△ 5,947,094	△ 2,862,615	△ 3,084,479	48.13		

## II 投資活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(1) 投資活動収入</b>			<b>(単位：円)</b>					
特定資産取崩収入	積立預金収入		4,000,000	2,000,000	2,000,000	50.00		
		運営資金積立資金取崩収入	4,000,000	2,000,000	2,000,000	50.00	8月7日取崩実行	
		80周年積立資金取崩収入	0	0	0	0.00		
		関ﾌﾟ茨城大会積立資金取崩収入	0	0	0	0.00		
<b>投資活動収入計(C)</b>			<b>4,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>50.00</b>		
<b>(2) 投資活動支出</b>								
特定資産取得支出	積立預金取得支出		500,000	0	500,000	0.00		
		運営資金積立預金取得支出	0	0	0	0.00		
		80周年積立預金取得支出	500,000	0	500,000	0.00		
		関ﾌﾟ茨城積立預金取得支出	0	0	0	0.00		
		災害積立金支出	0	0	0	0.00		
固定資産取得支出	什器備品購入支出		0	0	0			
		什器備品購入支出	0	0	0	0.00		
<b>投資活動支出計(D)</b>			<b>500,000</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	<b>0.00</b>		
②投資活動収支差額(C)-(D)			<b>3,500,000</b>	<b>2,000,000</b>	<b>1,500,000</b>	<b>57.14</b>		

## III 財務活動収支の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	率	備	考
<b>(1) 財務活動収入</b>			<b>(単位：円)</b>					
<b>財務活動収入計(E)</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
<b>(2) 財務活動支出</b>								
<b>財務活動支出計(F)</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
③投資活動収支差額(E)-(F)			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			
④当期収支差額①+②+③			△ 2,447,094	△ 862,615	△ 1,584,479		4月～10月分の収支差額	
⑤前期繰越収支差額			2,447,094	2,447,094	0	100.00	前期(令和5年度)からの繰越額	
次期繰越収支差額④+⑤			<b>0</b>	<b>1,584,479</b>	<b>△ 1,584,479</b>		11月への繰越額	

# (事務所協会様の新入会員です。)

資料-4

ぜひ、お声掛けして頂いて  
士会にご入会を賜りますようお願い致します。

## New member introduction

### 新会員紹介 2024.August



正会員

株式会社 開発計画研究所  
武藤 秀樹  
〒310-0804  
水戸市白梅4-1-25すざくビル  
tel.029-232-0158



正会員

株式会社 日立プロパティアンドサービス  
茨城支社 一級建築士事務所  
大串 武  
〒317-0073 日立市幸町1丁目20番2号  
tel.0294-32-5861



正会員

ABCプランニング株式会社  
横田 之宏  
〒306-0433 猿島郡境町1597番地  
河岸の駅さかい内オープンノベーションラボ209  
tel.090-3905-7489



正会員

coba設計  
小林 亮介  
〒310-0851  
水戸市千波町1286-8  
tel.090-4837-8727

会員

随時、新会員を募集しております。皆さまよろしくお願いたします。

## New member introduction

### 新会員紹介 2024.January



正会員

マチダ設計工房  
町田 豊  
〒300-1232  
牛久市上柏田3丁目505番地  
tel.029-873-9229



賛助会員 建設業

日綜産業株式会社 茨城営業所  
石井 勝也  
〒319-0206  
笠間市安居3133-1  
tel.0299-45-0331



正会員

イカラシ綜業株式会社  
五十嵐 則夫  
〒317-0073  
日立市幸町2丁目8番6号  
tel.0294-85-8100



賛助会員 建設業

株式会社 小池住建  
小池 大允  
〒313-0253  
常陸太田市上高倉町549  
tel.0294-87-0116

会員



正会員

周作工業株式会社 二級建築士事務所  
根本 周作  
〒310-0913  
水戸市見和町9131-1288  
tel.029-239-3409



賛助会員 再生可能エネルギー事業

株式会社 HIT  
木本 信太郎  
〒310-0851  
水戸市千波町127-2  
tel.029-241-9100

会員



正会員

大川建設 一級建築士事務所  
大川 拓也  
〒311-1517  
鉾田市鉾田655-1  
tel.080-1148-0773

随時、新会員を募集しております。  
皆さまよろしくお願いたします。

# 令和6年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

## 【正会員32名】

No.	支部名	氏名	勤務先	紹介者	紹介者の役職	再入会等
1	県央	大内あいか	(株)柴建築設計事務所	柴 和伸	会長	
2	県央	田代 綾乃	(株)柴建築設計事務所	柴 和伸	会長	
3	筑西	小島 時夫	自営	中山 和朗	常務理事	再入会-1
4	筑西	清水 宏将	(有)シミズコーポレーション	中山 和朗	常務理事	
5	筑西	水越 義貴	(株)感動ハウス	中山 和朗	常務理事	
6	筑西	高野 修一	ティーエフ工業(株)	中山 和朗	常務理事	準会員
7	石岡	吉田 正	(有)クボタ建築設計事務所	久保田 吉文	常務理事	
8	石岡	近藤 圭将	(有)クボタ建築設計事務所	久保田 吉文	常務理事	
9	稲敷	本橋 智美	国:農業・食品産業技術研究	児玉 欽司	理事	
10	土浦	岡田 一吹	(株)ネロ・デザイン	豊崎 晋也	前理事	
11	北相馬	齋藤 寿樹	(株)TDF	宮崎 清	支部長	
12	北相馬	松添 明彦	筑南総合建設協同組合	宮崎 清	支部長	
13	桜川	海老澤 望	(有)AKH建築設計室 桜川分室	飯島 洋省	支部長	
14	常総	堀井 喜良	常総市役所	栗原 力男	支部長	
15	県央	山本 聖子	水戸市役所	青柳みゆき	支部事務局	
16	県庁	小川慶一郎	茨城県庁 営繕課	助川 義浩	事務局長	
17	ひたちなか	渡邊 勝巳	那珂市議会	横須賀 孝	総務副委員長	
18	県央	根本駿太郎	(株)根本建築設計事務所	根本洋一朗	総務委員	
19	県央	田谷 和大	(株)根本建築設計事務所	根本洋一朗	総務委員	
20	県央	中村 周平	(株)茨城木材相互市場	浅子 明美	会員委員	
21	結城	飯島 健介	結城市役所	佐山 敦勇		
22	県央	三上 紀子	笠間市役所 企画政策課	藤原由貴子		
23	竜ヶ崎	齋藤 瞭太	龍ヶ崎市役所	齋藤 修一		
24	土浦	三上 仁志	(有)けっそく設計	結束 芳彦		
25	土浦	重田 淳	(株)増山栄建築設計事務所			再入会-2
26	筑波	谷田部 勝	浅野物産(株)	塚本 一也		
27	筑波	上園 勝義	(株)根本英建築設計事務所	根本 裕子		
28	筑波	山関 重人	(株)山関工務店	山関 忠		
29	筑波	野澤 俊夫	(株)アルテック	若柳 綾子		
30	坂東	木村 良行	(株)インテグラル	柳澤 泰男		
31	北相馬	永井 広	永井設計	なし		
32	石岡	吉田 将宜	(株)吉田建設			

## 【賛助会員1社】

No.	企業名	氏名	紹介者	紹介者の役職	備考
1	ホシザキ北関東(株) 茨城支店	営業課長 来栖川 賢一	協会	賛助会員	

令和5年度 新入会員の一覧【正会員 and 賛助会員】

【正会員 26名】

	支部	氏名	勤務先	紹介者	紹介者役職	再入会
1	県庁	鈴木 真実子	茨城県建築センター	小沼 紀男	監事	
2	県庁	林 尚司	茨城県建築センター	小沼 紀男	監事	
3	土浦	石橋 柊二	(株)増山栄建築設計事務所	菅澤 達行	青年副委員長	
4	土浦	大塚 美沙	(株)増山栄建築設計事務所	菅澤 達行	青年副委員長	
5	ひたちなか	井上 美智子	(株)井上工務店	川又 晴彦	副会長	
6	筑波	井澤 裕美	(株)建築設計室匠工房	相澤 晴夫	理事	
7	久慈	五来 光伸	大子町役場	大森 勝夫	大子町議員	再入会-1
8	筑波	武田 充	and HAND建築設計事務所	飯島 洋省	支部長	
9	県庁	鈴木 秀男	(株)安心確認検査機構	山田 陽一	支部長	再入会-2
10	古河さしま	春田 啓希	春田設計	長塚 威	支部長	再入会-3
11	県央	小池 大允	(株)小池住建	大山 早嗣	情報委員長	再入会-4
12	筑波	松尾 悠昂	(株)エム・スタイル	茂垣 直樹	情報委員	
13	県央	山本 聖子	水戸市役所	青柳みゆき	支部事務局	
14	石岡	中山 昇一	(株)幡谷建築工房	磯部 公一	支部会計	
15	土浦	飯田 瑞穂	(株)エダカワ	枝川 良昌	元支部青年部長	
16	筑西	古谷野 健一	ハ口建築工房	百目鬼 正崇	元支部青年部長	
17	筑波	岩崎 駿介	岩崎建築設計事務所	松田 祐光	まちづくり副委員長	
18	筑波	飯島 嵩	(株)若柳建築事務所	若柳 綾子		
19	筑波	高橋 宏祐	高橋建築設計事務所	元会員 高橋 孝		
20	石岡	島田 由彦	(株)島田建設	小林 敏一		
21	JR水戸	藤本 寿史	東日本旅客鉄道(株)	落合 正貴		
22	県央	岡野 武仁	東鉄工業(株)	JR支部より転入		
23	鹿島	日暮 善夫	大和ハウジング(株)	---		
24	筑波	高島 裕稀	(株)須藤設計(つくば設計室)	---		
25	土浦	高橋 斎	(株)須藤設計	---		再入会-5
26	ひたちなか	齋藤 勉	ムクリノ建築デザイン事務所	---		

【賛助会員 10社】

No.	会社名	氏名	紹介者	紹介者役職	再入会
1	茨城県解体工事業協同組合	高野 竜也	柴 和伸	会長	
2	(株)エイアイシー	安東 正治	助川 義浩	本部事務局	
3	公立学校共済組合 水戸宿泊所	粟野 一裕	助川 義浩	本部事務局	再入会-6
4	常磐地下工業(株)	伊藤 康博	坪和 昭男	支部事務局	再入会-7
5	(株)カナメ	小池 孝之	福田 明良	元支部事務局	
6	能美防災(株) 茨城支社	泉谷 隆治	ミナト防災 若林	賛助会幹事	
7	(一社)損害鑑定支援協会	前野 光昭	高槻 一雄 清水 洋一	副会長 '会 員 委 員 会	
8	(株)清水建設	清水 碩人	清水 洋一	会員委員会	
9	ホシザキ北関東(株)茨城支店	今野 浩治	協会賛助会員	事務所協会	
10	富山建材(株)	富山 洋子	-	元夫・父が会員	再入会-8

## 事務所協会の会員で、建築士会非会員調べ【取扱注意】

No-1

No	建築士事務所名	会員名	住所	
1	(株)アーキシステム建築設計事務所	有坂 欣三	北茨城市磯原	県北
2	(株)茨城サービスエンジニアリング	津村 昭洋	北茨城市中郷	
3	(株)角石	石井 郁子	大子町頃藤	
4	<b>岩瀬卓也建築設計事務所(両親が会員)</b>	<b>岩瀬卓也</b>	<b>常陸太田市稲木</b>	
5	<b>棚井建築士事務所(奥様が会員)</b>	<b>棚井 詩織</b>	<b>常陸太田市木崎</b>	
6	(株)進栄 建築設計部	生田目 憲一	常陸大宮市栄	
7	平塚工務店設計事務所	平塚 智	常陸大宮市下桧沢	
8	(名)榎屋商店	小河原 豊	常陸大宮市山方	
9	(株)秋山工務店	秋山 芳久	日立市大沼	
10	デザイン工房 S	志賀 均	日立市小木津	
11	(株)ヤマガター級建築士事務所	本田 義博	日立市久慈	
12	イガラシ綜業(株)	佐々木 章一	日立市幸町	
13	(株)日立プロパティアド サービス茨城支社一級建築士事務所	大串 武	日立市幸町	
14	アカツキ建築設計事務所	樫村 暁	日立市十王	
15	南常建築設計事務所	南原 敏文	日立市大みか	
16	(株)オカベ一級建築士事務所	岡部 英明	日立市多賀	
17	(株)白土工務店	白土 仙一郎	日立市多賀	
18	益子建設(株)	益子 朋	日立市滑川本町	
19	片寄達也建築設計研究室	片寄 達也	日立市日高	
20	荻庭建築設計事務所	荻庭 忠英	日立市水木	
21	(株)浅川建設一級建築士事務所	浅川 清司	那珂市豊喰	県央
22	(株)小田倉建築設計事務所	小田倉由美子	那珂市横堀	
23	(株)磯良工務店	磯良 真一	ひたちなか市	
24	(株)S・Labo	瀬尾 知広	ひたちなか市田彦	
25	(株)大曾根建設	大曾根理一郎	ひたちなか市足崎	
26	神永建築設計事務所	神永 敏弘	ひたちなか市中根	
27	エムワイ一級建築士事務所	川崎 升夫	ひたちなか市西大島	
28	一級建築士事務所イイダ設計	飯田 亨	水戸市大塚	
29	井坂建築研究所	井坂 一二	水戸市笠原	
30	茨城セキスイハイム(株)	鈴木 芳仁	水戸市笠原	
31	東建設(株)一級建築士事務所	小口 辰也	水戸市河和田	
32	エムズアクトデザイン設計	鯉渕 仁志	水戸市河和田	
33	(株)アメニティジャパン一級建築士事務所	川上 英則	水戸市白梅	
34	(株)開発計画研究所	武藤 秀樹	水戸市白梅	
35	<b>(株)要建設一級建築士事務所(富田さん会員)</b>	<b>高野 賢</b>	<b>水戸市白梅</b>	
36	宇津建築設計事務所	宇津 義和	水戸市新荘	
37	オフィスエイト(株)	鈴木 和也	水戸市千波	
38	間建築設計室	小野瀬 巡	水戸市千波	
39	(株)池田設備設計事務所	池田 照雄	水戸市堀町	
40	YELL建築設計事務所	林 博之	水戸市見和	

事務所協会の会員で、建築士会非会員調べ【取扱注意】

No-2

No	建築士事務所名	会員名	住所	
44	黒澤建築設計事務所	黒澤 弘志	茨城町木部	県央
70	(株)鶴亀	関 浩一	小美玉市大谷	
75	トヨタホーム茨城(株)	齋藤 伸夫	小美玉市西郷地	
50	(株)佐竹建築事務所	佐竹 克文	笠間市旭町	
42	川俣設計工房	川俣 浩二	笠間市大淵	
43	環建築事務所	川俣 翔太	笠間市大淵	
69	<b>司建築設計事務所(元会員)</b>	<b>海老澤 司</b>	<b>笠間市橋爪</b>	
41	(株)河野工務店建築事務所	河野 武	東海村東海	
49	(株)コーワ	月村 隆紀	東海村舟石川	
71	(株)東海住宅設計事務所	梶山 武己	東海村舟石川	
78	NECOプランニング	萩谷 弘通	東海村村松	
63	(株)創粋社	川又 進	那珂市向山	
46	(有)甲賀設計事務所	甲賀 友大	ひたちなか市西光地	
53	一級建築士事務所 島田外博建築研究室	島田 外博	ひたちなか市笹野	
45	Kスペースデザイン	平間 和之	水戸市大塚	
54	常陽ダイケンホーム(株)建築設計事務所	鈴木 泉	水戸市大塚	
55	(株)水工エンジニアリング	吉川 善啓	水戸市笠原	
66	大和リース(株)水戸支店 一級建築士事務所	三好 浩平	水戸市笠原	
79	(株)ノーブルホーム一級建築士事務所	福井 英治	水戸市笠原	
72	(株)棟匠	石川 忠幸	水戸市河和田	
59	住友林業(株)水戸支店一級建築士事務所	飯塚 章匡	水戸市けやき台	
58	(有)スペースデザインハウス	四方田淳実	水戸市小吹	
76	(株)中山敬二建築設計事務所	中山 敬二	水戸市酒門	
77	(株)西山工務店	西山 孝	水戸市酒門	
80	<b>東日本旅客鉄道(株)水戸一級建築士事務所</b>	<b>古川 このみ</b>	<b>水戸市三の丸</b>	
73	東洋工業(株)	尾曾 正人	水戸市袴塚	
67	(株)田村工務店	田村 百合子	水戸市備前	
47	(株)公共補償コンサルタント	江畑 罔彦	水戸市平須	
74	<b>(有)戸田巧建築研究所(元会員)</b>	<b>皆川 昌宏</b>	<b>水戸市堀町</b>	
65	(株)大和設計	大内 和典	水戸市本町	
57	(株)鈴木良工務店	鈴木 勝彦	水戸市緑町	
48	香陵住販(株)	菅原 敏道	水戸市南町	
51	(株)サンハウス一級建築士事務所	野邊 裕章	水戸市見和	
52	J・S設計室	椎名 淳一	水戸市見和	
56	菅原建設(株)一級建築士事務所	若松 亜紀子	水戸市六反田	
60	積水ハウス(株)水戸支店	須藤 功行	水戸市元吉田	
64	第一設備工業一級建築士事務所	加藤 一郎	水戸市元吉田	
61	(株)ZEN クリエイトオフィス	中村 幹	水戸市吉沢	
62	(有)崇建築研究所	大崎 嘉弘	水戸市吉沢	
68	中央技術(株)	富山 英明	水戸市渡里	

## 事務所協会の会員で、建築士会非会員調べ【取扱注意】

No-3

No	建築士事務所名	会員名	住所	
86	(株)明光	石崎 新一	茨城町長岡	県央
85	(株)雅設計	藤井 雅春	茨城町前田	
88	山金建設(株)建築設計事務所	山本 敦	那珂市中台	
83	(有)峯生庵	河野 峰生	ひたちなか市東大島	
87	明治測量設計(株)	大関 竜太郎	水戸市内原	
84	ミサワリフォーム関東(株)茨城一級建築士事務所	児玉 将平	水戸市笠原	
91	ワカバ設計(株)	小沼 健司	水戸市笠原	
81	常陸測工(株)一級建築士事務所	金田 茂	水戸市白梅	
89	結建築設計(株)	粕谷 忠重	水戸市白梅	
90	(株)リ・ライフ一級建築士事務所	熊居 鉄雄	水戸市千波	
82	拓住建 二級建築設計事務所	野口 順一	水戸市平須	
92	彰建築設計室(元会員)	出頭 彰二	鹿嶋市荒井	
105	(株)村上工務店一級建築士事務所	村上 輝輝	鹿嶋市小山	
95	構造計画フレームアート	菊池 伸也	鹿嶋市神野	
97	(株)下川設計一級建築士事務所	小林 延郎	鹿嶋市佐田	
94	建築計画VOL.2	大野 宗徳	鹿嶋市猿田	
101	(株)高橋組一級建築士事務所	濱田 良治	鹿嶋市光	
98	常総開発工業一級建築士事務所	石津 正美	神栖市賀	
99	一級建築士事務所 設計愉得	谷口 裕二	神栖市知手中央	
102	野口建築設計事務所	野口 昭一	神栖市田畑	
104	一級建築士事務所 三好設計	三好 裕之	神栖市土合南	
103	(株)藤代工務店 設計部	藤代 俊保	神栖市波崎	
100	ダイコウ1級建築士事務所	高野 耕治	行方市行方	
96	酒井建設(株)サカイ建築設計事務所(元会員)	出久根 孝	鉾田市玉田	
93	大川建設一級建築士事務所	大川 拓也	鉾田市鉾田	
106	(株)アゲル	ティトフォード 薫	つくば市研究学園	県南
107	アズ建築設計事務所	清水 晃	牛久市刈谷	
109	(株)アルテック	野沢 俊輔	つくば市小野崎	
116	(株)岡野建築設計事務所	長南 栄一	つくば市上ノ室	
108	アトリエ03建築設計事務所	岡野 貴之	つくば市上の室	
114	(有)FCD	亀谷 光弘	つくば市研究学園	
118	吉デザイン設計事務所	吉川 直行	つくば市研究学園	
111	石川賢一建築研究所	石川 賢一	つくば市島名	
119	クィーンズホーム(株)一級建築士事務所	寺田 正堯	土浦市乙戸	
113	NKハウジング(株)	海老原 正美	土浦市下高津	
120	(株)クラフト一級建築士事務所	稲村富士男	土浦市中高津	
112	(株)インフィニート一級建築士事務所	井坂 公一	土浦市港町	
117	(株)折本工業一級建築士事務所	関 和郎	土浦市港町	
110	一級建築士事務所 伊沢総合建築研究所	伊沢 勝義	取手市白山	
115	オカノ建築設計事務所	岡野 政男	守谷市けやき台	

事務所協会の会員で、建築士会非会員調べ【取扱注意】

No-4

No	建築士事務所名	会員名	住所	
121	(同)倉持設計事務所	倉持 靖久	つくば市牧園	県南
147	平成建設(株)	鈴木 信行	石岡市府中	
141	<b>沼田建築設計事務所</b>	<b>沼田 郁勇</b>	<b>石岡市南台</b>	
125	(有)鹿内建築設計事務所	鹿内 純子	稲敷市江戸崎甲	
131	(株)綜企画設計 茨城支店	和田 誠則	牛久市牛久	
149	マチダ設計工房	町田 豊	牛久市上柏田	
135	タクミ建築設計事務所	三好 好史	かすみがうら市下稻吉	
148	細谷建設工業(株)	細谷よしの	河内町金江津	
127	島田建築設計事務所	島田 浩明	つくば市今鹿島	
140	(株)東京ソイルリサーチ茨城営業所	村田 健司	つくば市梅園	
126	篠屋木材一級建築士事務所	鬼澤 一浩	つくば市大曾根	
123	(株)三共建設一級建築士事務所	宗清 明	つくば市春日	
132	(株)S.O.E建築設計事務所	副 巖宏	つくば市春日	
145	パルつくば一級建築士事務所	金子他喜男	つくば市要	
152	<b>(株)ヤモリ</b>	<b>飯田 貴之</b>	<b>つくば市上ノ室</b>	
150	ミリオン・デザインワークス	吉田 富江	つくば市古来	
156	(株)渡辺設計	渡辺 吉之	つくば市島名	
155	(株)ワカバハウス	中山 昭	つくば市千現	
138	(株)つくば総合設計事務所	酒井 かおる	つくば市中根	
129	関彰エンジニアリング(株)	石野 純哉	つくば市東新井	
124	(株)ジーワークス	後藤 元樹	つくばしみどりの南	
130	ZERO設計	福島 恵一	つくば市吉沼	
136	田崎一級建築士事務所	田崎 広海	つくば市六斗	
153	谷原建設(株)	小林 圭一	つくばみらい市下長沼	
122	齊藤建築設計事務所	齊藤 浩一	つくばみらい市真木	
151	山本工務店一級建築士事務所	山本 一廣	土浦市東崎	
143	(有)ハウズドクター	石塚 勇	土浦市烏山	
144	(株)張替工務店二級建築士事務所	張替 泰昭	土浦市中村南	
139	<b>(株)筑浦住建一級建築士事務所</b>	<b>斎藤 武彦</b>	<b>土浦市真鍋</b>	
128	シンク設計事務所	辰野 峻也	取手市戸頭	
134	(株)大誠工務店	永田 昭文	取手市宮和田	
146	(株)ビオトポス建築計画	松枝 俊之	守谷市けやき台	
154	令和建設(株)	由良 宜明	守谷市百合ヶ丘	
133	大昭建設一級建築士事務所	細谷 武史	竜ヶ崎市	
137	つくば建築設計事務所	鯉沼 英子	竜ヶ崎市川原代	
142	ハウジング神田	神田 慎一	竜ヶ崎市馴馬	
157	ABCプランニング(株)	横田 之宏	境町	県西
159	(株)金田設計事務所	金田 吉雄	筑西市野殿	
160	(株)感動ハウス	倉持 悦子	筑西市八丁台	
158	(株)小倉工務店	滝田 利雄	結城市若宮	

## 事務所協会の会員で、建築士会非会員調べ【取扱注意】

No-5

No	建築士事務所名	会員名	住所	
162	サンワ設計(株)	小松 一也	古河市西牛谷	県西
170	(株)西村設計	西村 興一	古河市東山田	
166	(株)平建設建築事務所	平岡 秀雄	古河市諸川	
172	船橋一級建築士事務所	船橋 剛司	境町	
173	丸和建设(株)設計事務所	川那子弘己	桜川市御領	
161	建築設計T's	照内 貴光	下妻市江	
163	柴建築設計事務所	柴 修一郎	下妻市高道祖	
164	鈴木鉄工建設(株)	鈴木 幸男	下妻市長塚	
171	野村設計事務所	野村 孝	常総市新石下	
165	(株)染谷工務店	中山 英俊	常総市水街道	
169	(株)中嶋建築設計事務所	中嶋 紀行	筑西市海老ヶ島	
167	(株)田中工務店一級建築士事務所	田中 邦明	筑西市玉戸	
168	(有)仲内設計	仲内 定市	八千代町若	

事務所協会の賛助会員企業で、建築士会は未入会調べ【取扱注意】

No-1

No	企業名	住所	TEL	
1	(株)佐々喜建工	茨城町大戸	292-2088	県央
2	(有)細谷建材	茨城町駒渡	292-2394	
3	ベアアンドジェイ(有)	茨城町長岡	291-2046	
4	(有)サン・ペーパー	笠間市福島	0299-56-5525	
5	日綜産業株茨城営業所	笠間市安居	0299-45-0331	
6	(株)弓削コンクリート工業	笠間市安居	221-8244	
7	辻武塗料(株)	水戸市木葉下	254-7511	
8	(株)ダイワ商会	水戸市飯島	251-4013	
9	りんかい日産建設(株)水戸支店	水戸市泉町	224-5121	
10	三晃金属工業株 東京支店	水戸市笠原	243-9281	
11	トキワ通信工業(株)	水戸市笠原	243-5488	
12	日成ビルド工業(株) 水戸支店	水戸市笠原	305-3390	
13	(株)ジャパンエコーサービス	水戸市河和田	252-9846	
14	(株)雲井工務店	水戸市小泉	269-4497	
15	(株)明豊	水戸市小吹	243-1622	
16	(株)桐井製作所 水戸営業所	水戸市酒門	304-6551	県央
17	(株)デバイス	水戸市酒門	247-9251	
18	茨城北研(株)	水戸市酒門	248-2161	
19	東リ(株) 水戸営業所	水戸市三の丸	231-7695	
20	(株)オカムラ つくば支店 水戸営業所	水戸市城南	029-847-0131	
21	昭和コンクリート工業(株)	水戸市城南	227-5431	
22	千葉窯業(株)水戸営業所	水戸市城南	224-1731	
23	(株)関電工 茨城支店	水戸市城南	050-3133-2073	
24	(株)竹中工務店 茨城営業所	水戸市城南	226-4151	
25	三興電気(株)	水戸市白梅	226-7788	
26	郡リース(株) 水戸市店	水戸市白梅	227-4051	
27	センター電機(株)	水戸市水府	225-3116	
28	茨城サニット(株)	水戸市杉崎	350-3212	
29	(株)エーアンドエーマテリアル	水戸市千波	305-5601	
30	ハタヤ商事(株)	水戸市千波	244-1411	
31	第一熱学建設(株)	水戸市千波	243-1151	
32	(株)HT	水戸市千波	241-9100	
33	ニチハ(株)	水戸市中央	231-3145	
34	(有)但野商店	水戸市天王	231-3288	
35	(株)大平組	水戸市開江	252-1772	
36	三協立山(株) 三協アルミ社 茨城事業所	水戸市平須	305-2222	
37	(株)イトーキ 茨城支店	水戸市宮町	284-1751	
38	エスケー化研(株)水戸営業所	水戸市見和	251-6515	
39	共栄鉄筋工業(株)	水戸市元石川	248-2235	県央
40	(株)日本ハウスクリニック	那珂市菅谷	298-8392	県北
41	根本電興(株)	常陸太田市国安	0294-85-1818	

事務所協会の賛助会員企業で、建築士会は未入会調べ【取扱注意】

No-2

No	企業名	住所	TEL		
42	(株)西野清塗工(株)	常陸太田市西三	0294-72-7155	県北	
43	AIS総合設計(株) 茨城営業所	常陸太田市埴	0294-72-0876		
44	阿部興業(株) 水戸支店	ひたちなか市	273-2525		
45	(株)大成設備工業	ひたちなか市後台	073-2162		
46	横建工業(株)	ひたちなか市元町	272-2341		
47	日本コンクリート工業株	筑西市伊佐山	0296-50-9073	県西	
48	(株)アロウズ	筑西市成井	0296-52-6650		
49	常陽物産(株)	常総市中妻	0297-22-7231		
50	(株)萬道総業	・鹿嶋市宮中	0299-83-1866	鹿行	
51	(株)桜本瓦工業	銚田市銚田	0291-32-2327		
52	(株)飯塚工務店	銚田市康房	0291-33-6283		
53	阿部興産(株)	取手市新取手	0297-20-2671	県南	
54	栃木アンカー工業株	石岡市府中3-8-4	0299-57-1615		
55	(株)サンゲツ 茨城営業所	つくば市研究学園	080-3635-0753		
56	三洋工業(株) つくば営業所	つくば市研究学園	029-861-1590		
57	ケイミュー(株) 東関東営業所	つくば市竹園	029-860-6166		
58	(一財)さいたま住宅検査センター	つくば市東新井	029-8465177		
59	オムニ技研(株)つくば営業所	つくば市谷田部	029-879-5059		
60	茨城アイホー調理機(株)	土浦市大岩田	029-822-9811		
61	(株)トラバース	土浦市乙戸南	029-841-8111		
62	深沢通信工業(株)	土浦市中高津	029-822-8721		
63	ロンシール工業株土浦営業所	土浦市東中貫	029-832-8813		
64	中川商事(株)	土浦市真鍋	029-821-3731		
65	中川理水建設(株)	土浦市真鍋	029-821-6110		
66	関東マルワ産業(株)	宇都宮市	028-663-1553		県外
67	吉野石膏(株) 宇都宮営業所	宇都宮市	029-643-6066		
68	(株)エフワンエヌ 北関東支店	埼玉県 伊奈町	048-729-2727		
69	大栄産業(株)	埼玉県久喜市	0480-21-8231		
70	(株)イチムラ 関東支店	埼玉県熊谷市	048-577-4455		
71	(株)三誠	さいたま市南区	048-813-6612		
72	(株)鹿島技研	千葉県山武市	0475-80-8221		
73	元旦ビューティ工業(株)	千葉市中央区	043-248-8041		
74	シーカジャパン(株) 千葉オフィス	千葉市美浜区	043-380-7981		
75	積水ホームテクノ(株)	千葉市美浜区	043-271-1265		
76	エバタ(株)	東京都葛飾区	03-3600-1522		
77	日本床工事工業株	東京都品川区	03-3490-3081		
78	日本住宅パネル工業協同組合(打越さん)	東京都文京区	03-3947-7614		
79	日本ヒューム(株)関東・東北支社	東京都港区	03-3433-4116		
80	積水化学工業(株)	東京都港区	03-5526-2750		
81	井上商事(株)	東京都目黒区	03-6415-7113		

# さあ、建築士会へ!!

茨城県建築士会では県内23支部および、青年委員会、女性委員会などの各委員会において、さまざまな研修会やセミナー及び交流活動を行っています。  
また、会員限定の「けんぱい」建築士賠償責任補償制度も充実しています。

- Home
- 建築士免許申請
- 入会メリット
- 書籍・保険
- お役立ち情報
- アクセス



士会HP



## (一社) 茨城県建築士会 入会申込書

紹介者会員				年 月 日 日本受付
年 月 日 入会を申し込みます。				
フリガナ氏名			性別	男・女
生年月日	昭和 年 月 日 生まれ	会報誌送付先	自宅・勤務先	
現住所	〒	Eメール		顔写真 M=24mm H=30mm (会員証への貼付用です)
		TEL		
勤務先名称			Eメール	
勤務先住所	〒	TEL		
		FAX		
級別	1級・2級・木造			
建築士免許登録番号	取得県 号	登録年月日	年 月 日	
支部名	支部長印	会員種別		正会員・準会員
※事務局記載				
※会員番号		※顔写真	※名簿	※会報
				※入力

ご注意：記載は楷書で丁寧にお願いいたします。また、顔写真1枚を添えてください。

# (一社) 茨城県建築士会 入会申込書

会員種別	<input checked="" type="checkbox"/> 賛助会員	申込年月日	年 月 日
(フリガナ) 事業所名	印		
(フリガナ) 代表者	郵送物宛名 <input type="checkbox"/>		
(フリガナ) 担当者	郵送物宛名 <input type="checkbox"/>		
所在地	〒□□□□—□□□□		
電話番号	( )	—	
FAX 番号	( )	—	
E メールアドレス			
HP アドレス			
事業内容			
紹介者			

※ 入会金 1万円(初年度のみ)  年会費 3万円

※ 受付年月日 年 月 日

※ 受付 No \_\_\_\_\_

令和6年12月吉日

一般社団法人茨城県建築士会  
会員の皆様 へ

一般社団法人茨城県建築士会  
会長 柴 和 伸

## 第20回 新春賀詞交歓会開催のご案内

拝啓 初冬の候、皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度も会員をはじめ賛助会員も交えた親睦・絆を深めるための企画として、第20回新春賀詞交歓会を開催いたします。

前回の賀詞交歓会は、会員・賛助会並びに友好団体の方々を含め300名を超える多数の参加により盛大な賀詞交歓会となりました。会員の枠を超え建築に携わる者同士の交流ができ大いに意義があったものと考えております。

今回も多くの方々の交流の場にするとともに、大抽選会を行うなど盛大かつ賑やかなものにする計画としております。

つきましては、皆様お誘い合わせのうえ、是非とも、ご参加頂けますようご案内申し上げます。

### 記

- 日 時 令和7年1月30日(木) 午後4時～午後6時(受付3時～)
- 場 所 水戸市宮町1-6-1「ホテルレイクビュー水戸」 TEL 029(224)2727  
水戸駅南口より徒歩5分位
- 会 費 6,000円/人(当日、会場受付にてお支払い願います。)  
(但し、正・準会員で青年(45歳未満)及び女性会員は、4,000円)
- 申込み・連絡先 (一社)茨城県建築士会事務局  
TEL 029(305)0329 FAX 029(305)0330  
Eメール [kyy05413@nifty.com](mailto:kyy05413@nifty.com)

送付先:茨城県建築士会 事務局 行き ⇒ 〈 FAX 0 2 9 ( 3 0 5 ) 0 3 3 0 〉

令和 年 月 日

支 部 名	支 部	氏 名	
賀詞交歓会	<input type="checkbox"/> 出席する		
連 絡 先	電話 (      -      -      ) FAX (      -      -      )		

※ 準備の都合上、令和7年1月15日(水)までにご連絡をお願いいたします。

令和6年 11 月吉日

(一社)茨城県建築士会  
支部長 各位

一般社団法人茨城県建築士会  
会長 柴 和 伸

### 第20回 新春賀詞交歓会への参加協力について(依頼)

日頃から本会運営等にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今回で第20回を数える『新春賀詞交歓会』を下記のとおり開催いたします。

前回の賀詞交歓会は、支部及び賛助会のご協力により300名を超える多数の参加を頂き、盛大な交流会となりました。

今回も多くの会員・賛助会員の交流の場にするとともに、恒例となった大抽選会を行うなど盛大かつ賑やかな交流会にしたいと考えております。

つきましては、支部長・支部役員等から会員へお声かけをして頂き、多くの方々にご参加頂けますようよろしくお願い申し上げます。心からお待ちしております。

#### 記

- 1.日 時 令和7年1月30日(木) 午後4時～午後6時(受付:午後3時～)
- 2.場 所 水戸市宮町1-6-1「ホテルレイクビュー水戸」TEL 029(224)2727  
水戸駅南口より徒歩5分位
- 3.会 費 6,000円/人(会費は、当日、受付にてお支払いをお願いいたします)  
(但し、女性会員及び青年会員(45歳未満)は、4,000円/人)

#### 4.申込・連絡先

(一社)茨城県建築士会事務局  
TEL 029(305)0329 FAX 029(305)0330  
Eメール [kyy05413@nifty.com](mailto:kyy05413@nifty.com)

送付先:茨城県建築士会 事務局 行き ⇒ [ F A X 0 2 9 ( 3 0 5 ) 0 3 3 0 ]

支部名	支部	連絡者名	
賀詞交歓会に (            名 ) 参加します。 ※ 別紙参加者名簿を添付します			
連絡先	電話(       -       -       )	FAX(       -       -       )	

※

※ 準備の都合上、令和7年1月15日(水)までにご連絡をお願いいたします。

令和6年11月吉日

(一社)茨城県建築士会

相談役・監事・副会長・常務理事・理事・支部長 各位  
各委員会正副委員長・各委員 各位

一般社団法人 茨城県建築士会  
会長 柴 和 伸

## 第20回新春賀詞交歓会大抽選会への景品提供について〈依頼〉

日頃から本会運営等についてのご尽力に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、恒例となりました第20回新春賀詞交歓会を令和7年1月30日(木)午後4時から、ホテルレイクビュー水戸において開催いたします。

例年どおり本会役員/支部長/正副委員長/賛助会等から景品をご提供いただき、大抽選会を行うなど年明けにふさわしい盛大な賀詞交歓会にしたいと考えております。

つきましては、本会役員・理事の皆様には誠に恐縮に存じますが、景品の提供について、ご協力を頂きたいお願い申し上げます。

なお、景品提供については、令和7年1月15日(水)必着により本部事務局まで直接お届け頂くか宅配便等にてお送り頂きますようお願い申し上げます。

また、景品は、高価なものでもなくとも結構です。比較的安価な品物を複数、多数頂けますと非常に有り難いので、宜しく願います。(例えば1万円1個よりも → 2千円×5個等)  
(景品としては例年ですと、電化製品や酒類、煎餅や焼き菓子類、ギフト券(スタバ、アマゾン、サザコーヒー、ハーゲンダッツ等)や商品券、クオカード等をご提供いただきました。)

問合せ・連絡先

〒310-0852 水戸市笠原町 978-30 建築会館2階  
一般社団法人 茨城県建築士会  
TEL 029(305)0329 FAX 029(305)0330  
Eメール kyy05413@nifty.com

(一社) 茨城県建築士会 第20回新春賀詞交歓会 (案)

■日 時：令和7年1月30日(木) 午後4時～6時まで

■場 所：ホテルレイクビュー水戸 参加者 約300名(来賓含む)

次 第

- 16:00 開 会 司会者 桐原 佳美 (I.T企画)
- 16:01 開会のことば 副会長 高槻 一雄
- 16:02 会長挨拶 会 長 柴 和 伸
- 16:05 来賓ご挨拶 (5名)
- ① 茨城県知事 大井川 和彦 様
  - ② 衆議院議員 田所 嘉徳 様
  - ③ 水戸市長 高 橋 靖 様
  - ④ 茨城県議会議員 白田 信夫 様
  - ⑤ 茨城県議会議員 伊沢 勝徳 様
  - ⑥ 茨城県議会議員兼 (公社)茨城県森林・林業協会 理事長 石井 邦一 様
- 16:25 来賓のご紹介  
※ご挨拶を頂いた方5名を除く(28名を紹介)
- 16:30 乾杯 (関係団体代表)
- 発声者 (一社)茨城県建設業協会 会長 石津 健光 様
- 16:32 祝電披露 (※なければ省略)
- 懇 談
- 17:30 大抽選会 (10分程度) 10個
- 18:00 中締め(閉会) 副会長 武村 実

## 茨城県建築士会の会費の仕組みについて

会員	支部会費 (支部毎に異なる)	+	本部会費 (一律12,000円)	→	A.年会費 (支部へ納入)
----	-------------------	---	---------------------	---	------------------

支部	A.年会費	→	本部会費を本部へ納入
----	-------	---	------------

本部	本部会費	→	連合会費+関ブロ会費を納入 (約3,800円×人数分)
----	------	---	--------------------------------

※ 本部収入は、残額の約8,200円

会費値上げ調査・分析について(たたき台)

1	令和4年度の総務委員会で過去の会費等の変遷を調査。度重なる消費税等の値上げがあっても色々と節約し28年間値上げせず努力してきた。	別紙-1
2	令和5年度決算収支差額▲525万円(令和5年度の定期取崩金▲200万円)	別紙-2
3	令和6年度予算決算見込▲595万円(令和6年度の定期取崩金▲400万円)	
4	今後の収支見込▲525万円～▲595万円/年	
5	運営資金(定期預金)残額2,430万 (このままでは <b>6年で底</b> をつく金額です)	
6	これまでの節約の取り組み事例	別紙-3
<b>令和7年度総会で提案・承認を頂いて、10月からその会費を値上げしたい</b>		
	参考・・・年会費【他団体との比較】	
7	①. 事務所協会 年42,000円 + $\alpha$ (所属する建築士数により会費増)	
	②. 建築家協会 年45,000円 + 支部会費	
	③. 建築士会 年12,000円 + 支部会費	
	④. 建築学会 年12,000円	

## 建築士会の会費、消費税、値上げ調査リスト

値上げ回数	和暦	西暦	値上げ額	月の会費	備考 - 1	会員数
	<b>昭和26年</b>	<b>1951</b>		<b>60円</b>	創立 S 26年8月26日	<b>600</b>
1	昭和37年	1962	20円	100円		1,248
2	昭和40年	1965	20円	120円	3年	1,364
3	昭和44年	1969	10円	130円	4年	1,753
4	昭和48年	1973	120円	250円	4年	2,070
5	昭和50年	1975	150円	400円	2年	2,380
6	昭和52年	1977	100円	500円	2年	2,887
7	昭和54年	1979	50円	550円	2年	2,915
8	昭和56年	1981	100円	650円	2年	<b>3,088</b>
9	昭和60年	1985	150円	800円	4年	<b>3,173</b>
<b>10</b>	<b>平成8年</b>	<b>1996</b>	<b>200円</b>	<b>1,000円</b>	<b>11年</b>	<b>3,208</b>
※ 平成1年に消費税 3%、平成 8年以降27年間に消費税が 3 回も値上げ						
	<b>令和6年</b>	<b>2024</b>	<b>1,000円</b>	H8年以降28年間値上げ無し		<b>1,706</b>

和暦	西暦	備考 - 2	会員数
<b>消費税等の変遷</b>		平成3年消費税 3%⇒平成9年5%⇒平成26年8%⇒令和元年10%	<b>3,132</b>
平成元年	1989	郵便料金が値上げ 消費税 3%	
平成 6年	1994	ハガキ50円に値上げ	<b>3,274</b>
		定型80円に値上げ	
平成 9年	1997	消費税 5%	
平成26年	2014	ハガキ52円に値上げ	2,274
		定型82円に値上げ 消費税 8%	
平成29年	2017	ハガキ62円に値上げ	2,077
平成31年	2019	毎月のゆうメールが、74円から 97円に値上げ 消費税 10%	
令和元年	2019	ハガキ63円に値上げ	1,981
		定型84円に値上げ 毎月ゆうメールも 99円に値上げ	
令和 3年	2021	ガソリン代が急騰 封筒代も11円に値上げ × 30,000枚	1,842
令和 4年	2022	石油製品や材料・印刷代等殆どの物が値上げ。封筒代12.5円に	<b>1,829</b>
令和 5年	2023	電気代等、色んなモノが全て値上げ、賃上げも	<b>1,787</b>
令和 6年	2024	ハガキ85円に値上げ、手紙110円に値上げ	<b>1,706</b>

## R5年度 収支決算書の収入・支出割合などの分析

収入の部			支出の部	
会費収入	2,540万		事業費	2,999万
事業収入	3,845万		管理費	4,677万
雑収入	765万		予備費	---
<b>総収入</b>	<b>7,150万</b>		<b>総支出</b>	<b>7,675万</b>
<b>総支出</b>	<b>7,675万</b>		<b>総支出</b>	<b>7,675万</b>
<b>差額</b>	<b>▲525万</b>			
前期繰越金	622万		R4定期預金	3,030万
<b>取崩金収入</b>	<b>200万</b>	← 取崩し	<b>R5定期預金</b>	<b>2,830万 ▲200万</b>
定期積立金	▲50万			
次期繰越金	247万円			

## R6年度 収支予算書の収入・支出割合などの分析

収入の部			支出の部	
会費収入	2,578万		事業費	3,230万
事業収入	4,214万		管理費	4,936万
雑収入	931万		予備費	152万
<b>総収入</b>	<b>7,723万</b>		<b>総支出</b>	<b>8,318万</b>
<b>総支出</b>	<b>8,318万</b>		<b>総支出</b>	<b>8,318万</b>
<b>差額</b>	<b>▲595万</b>			
前期繰越金	244万		R5定期預金	2,830万
<b>取崩金収入</b>	<b>400万</b>	← 取崩し	<b>R6定期預金</b>	<b>2,430万 ▲400万</b>
定期積立金	▲50万			
次期繰越金	0万			

## これまでの節約の取り組み

節約	支出の部
1	宅急便やメール便の値引き交渉 120円を → 64円×2,500名
2	紙代の値引き交渉 → 仕入れメーカーの変更 …約半値
3	コピー機、印刷機の値引き交渉 ……一割引き
4	人員、給与、賞与等の削減 ……一割削減
5	外注費(封入シルバー人材)の削減 ……年間約 50万円の節約
6	会報誌の値引き → 印刷会社変更 ……年間約 100万円の節約
7	会員名簿印刷費の値引き …… 発行年約 10万円の節約
8	理事会資料の印刷60Pと郵送費削減 …… 年 12万円の節約
9	全国大会の助成金減額 6,000円→4,000円 100人で20万の節約
10	委員会旅費 年6回→4回 → 小委員会に変更 年32万円節約
11	7委員会資料の印刷20P削減… 300円×14名×4回=12万円節約
12	理事会、委員会会場費の節約 → 年間10万円節約
13	総会+賀詞交歓会の会場費節約 → 50万ずつ 計 100万円節約
14	支部事務局会議の宿泊・懇親会費補助を節約 → 10万円節約
今後の案-1	全国大会の助成金4,000円/1人 …… 100人分 40万円の節約
今後の案-2	委員会旅費 4,000円を半額に削減 50万円の節約(大阪は無し)
今後の案-3	理事会の開催数削減=旅費の削減 …… 1回×16万円節約

節約	収入の部
1	封筒裏面広告 50万円
2	チラシ広告 100万円 賛助会員の獲得
3	バナー広告 50万円 賛助会員の獲得
4	賛助会員獲得 420万円
5	会報誌の広告 100万円 賛助会員の獲得
6	会員名簿の広告 150万円 賛助会員の獲得
7	苗木の協賛金 180万円
8	見学会協賛金 50万円 日帰りの見学会
9	賀詞交歓会商品 50万円
10	ゴルフ大会賞品 30万円
11	ソフト大会賞品 10万円
12	ボウリング大会賞品 10万円
13	CPD年会費値上げ 20万円
14	懇親会費値上げ 20万円
15	チラシ広告値上げ 20万円
16	会報広告値上げ 20万円
17	出版物の発行 50万円 都計法、中間、小規模
18	幹旋図書の増加 10万円 世界で一番シリーズ
19	CPD非会員価格 15万円
20	受講料非会員価格 30万円 受講料の差別化
21	スポーツ補助金×2=28万円 ボウリング大会、ソフト大会
22	青年:製図見学会協賛11万円 製図課題の現場見学会

茨城県建築士会長 柴 和伸 様

茨城県建築士会土浦支部 支部長 永井昭夫



### 県会費値上げ（案）につきまして

8月29日の理事会・支部長合同会議にて、月300円～500円の値上げ案を提示されたことを受けまして、10月に土浦支部の役職者を対象にアンケート調査を行い、また、11月8日に支部の理事会にて審議を行いました結果、土浦支部としては、反対せざるをえないことをご報告いたします。反対と言いましても、値上げを全く認めないということではなく、物価上昇分に見合う、月100～200円程度の値上げであればやむを得ないという意見も多くございましたので、併せて、ご報告いたします。

反対の理由の一つとしましては、値上げをする前に時代の趨勢に合わせて無駄を削減する、効率化を図る等、やるべきことをやった上でやむを得ない値上げだと会員に示す必要があるだろう意見が多く寄せられました。会費値上げと経費削減はセットであるだろうというものです。

経費削減案の意見として、最も挙げたのが月1回の会報をペーパーレス化・電子化できないかというものです。ペーパーレス化は時代の趨勢であり、連合会が発行する「建築士」という冊子も含めて検討される時期にあるのではないのでしょうか。

その他、経費削減（収益事業の拡大）の案については、下記のような意見がありました。

- ・3年に1度の定期講習のオンライン化、低価格化（日建学院では既にオンライン化）
- ・その他講習会・勉強会のオンライン化
- ・研修、まちづくり事業など、建築士事務所協会など他団体と合同で行なう
- ・委員会のオンライン化
- ・地域貢献活動として、苗木配布の見直し（無理に苗木を渡す行為でゴミと化している例も見受けられる）、地域貢献活動の多様化

・会員縮小の時代に見合った事業の見直し（会員が2000人を大きく上回る良い時代から、事業内容が特に変わっていないのではないか）

以上、経費削減（収益事業の拡大）の案の一部を抜粋させて頂きました。

会費値上げに反対する理由として、もう一つ挙げられるのが、退会者の増加が考えられるということです。土浦支部会員200人のうち、活発に活動する会員は1/4程度に過ぎません。残りの3/4の活動していない会員約150名の退会が危惧されるということです。

実際、時機を考えて、辞めたがっている会員は少なからず存在します。

そこで、アンケートにて、300円～500円の会費の値上げがきっかけで、どの程度の退会者が見込まれるか、役職者に質問してみたところ、約1割である20人の退会が予想されるとの回答が多数を占めました。

無意識のうち、惰性で会費を払ってきた者が多いなか、今回のような大きな値上げは、退会者の増加につながるように存じます。

今回、土浦支部としては、会員の意見をできるだけ多く聞こうと、会費値上げについて役職者を対象にアンケートを実施し、18人からの回答を得ました。またその役職者から一般会員への聞き取りもできる範囲で行なっております。その結果として、会員の想像以上の反発、反響に驚いています。

こちらからのご提案ではございますが、会費適正化検討委員会のような特別チームを作って、会費の値上げを抑えていく努力を行なっていく必要性を感じますので、ご検討の程、宜しくお願い致します。

令和6年度 建築士会の主な事業日程(月別) R6.11.25現在



← 士会Webサイト

☆ 主な事業は、様々な事情により予告なく変更する場合がございます。

月	日時	曜日	人数	事業名	会場	
11	29	金	42	理事会・支部長会	開発公社ビル 4階	62
12	3	火	26	木造住宅耐震診断士養成講習会	県南(つくば)	63
	5	木		二級・木造建築士：製図試験の合格発表	普及センター、建築士会	64
	7	土	13	ラブアークセミナー「教えてもらおう! 剪定体験」	市内施設庭園	65
	8	日	16	ワークショップ「つくばみらい市 三百石を考える」	つくばみらい市 三百石記念館	66
	18~19	水~木		建築士免許 一斉受付(二級・木造)	建築会館	67
	25	水		一級建築士試験「製図試験の合格発表」	普及センター、建築士会	68
1	21~22	火~水		建築士免許 一斉受付(一級/二級/木造)	建築会館	69
	23	木		わくわくセミナー 企画会・新年会	つくば市	70
	25	土		とうかい 子どもキャンパス	東海村	71
	30	木		第20回賀詞交歓会	レイクビュー水戸	72
	20~31			建築パトロール事業 19支部20地区35市町村52班	県内	73
2	8	土		牛久市：カッパ塾	ひたち野うしく小学校	74
	14	金	23	知事指定講習「建築士会 技術講習会」	研修センター	75
	16	日		ラブアークセミナー「養蜂見学 and 体験」		76
	20	木		支部事務局会議	ウエストヒルズ水戸	77
	21	金		全国職員会議	東京	78
3	1	土		牛久市：カッパ塾	中根小学校	79
	18	火		総務企画委員会	市町村会館	80
	中旬 ~ 下旬			会員美術展~1週間(予定)	水戸市内	81
	27	木		理事会・支部長会	市町村会館	82
			合計・延べ 15,855	人	事業合計・延べ	82

4/11. 金 関プロ 会長会・理事会(茨城が担当)・・・ ホテル テラス ザ ガーデン



第67回

# 建築士会全国大会

# おおさか 大会

Architecture to Social Design

67th Japan Federation of Architects and Building  
Engineers Associations OSAKA Conventions

建築から  
ソシアルデザイン

# 2025.9.19

グランキューブ大阪

530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

- 主催 公益社団法人日本建築士会連合会
- 共催 近畿建築士会協議会
- 主管 公益社団法人大阪府建築士会

▼大会テーマ

## 建築からソーシャルデザインへ

主催 公益社団法人 日本建築士会連合会

共催 近畿建築士会協議会

主管 公益社団法人 大阪府建築士会

▼大会概要

会場 大阪国際会議場（グランキューブ大阪） 大阪市北区中之島

期日 2025年9月18日（木）前日予定

- ・記者会見
- ・日本建築士会連合会理事・建築士会長合同会議
- ・全国建築士フォーラム
- ・まちづくり賞選考会&発表
- ・全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会（別会場）

2025年9月19日（金）当日予定

- ・記念講演会 クリスチャン・サンダー・チェルシッチ 氏
- ・大阪講演-1 橋爪紳也 氏
- ・大阪講演-2 **（企画中）**
- ・大会式典
- ・交流セッション
- ・大交流会（於・リーガロイヤルホテル）



記念講演会



### クリスチャン・サンダー・チェルシッチ 氏

CHRISTIAN SANDOR TSCHERSICH

- \*LAVA Associate Partner -Laboratory for Visionary Architecture-
- \*UAE ドバイ万博 2020：ドイツパビリオン  
（ベストパビリオン、ピープルズチョイス賞、ベストアーキテクチュア）
- \*大阪・関西万博 2025：ドイツパビリオン、クウェートパビリオン

\*講演テーマ：（仮題）「循環経済（サーキュラーエコノミー）」

三つの（わ） 循環の「環（わ）」、調和の「和（わ）」、感嘆の「わ！」  
が切り拓く循環型未来へと続く道について、最近のプロジェクトを通して語ります。

大阪講演-1



### 橋爪紳也 氏

- \*大阪公立大学研究推進機構特別教授
- \*大阪府特別顧問・大阪市特別顧問（万博推進担当）、万博首長連合顧問
- \*2025年大阪・関西万博 テーマウィークアドバイザー、大阪ヘルスケアパビリオンスーパーバイザー
- \*『都市大阪の戦後史』（山川出版社）、『大阪万博の戦後史』（創元社）、『にっぽん電化史 万博と電気』（電気新聞社）ほか多数

\*講演テーマ：「建築の都 大阪 ～大大阪から未来へ～」

大大阪と呼ばれていた大正時代から大阪では独自の建築文化が花開き、現在に至るまでその魅力は継承されています。大阪のまちは建築のフィールドミュージアムと言えるほどで、多くの市民が日常的に建築の体験を楽しんでいます。その独自の建築文化を考察し、どう未来へ繋ぐのかを考えるきっかけとします。

大阪講演-2（企画中）

\*万博チケットはエクスカージョンとして大会申込み時に購入できます。



主催：(一社)茨城県建築士会女性委員会  
委員長 大谷 美由紀  
担当 石井 小貴

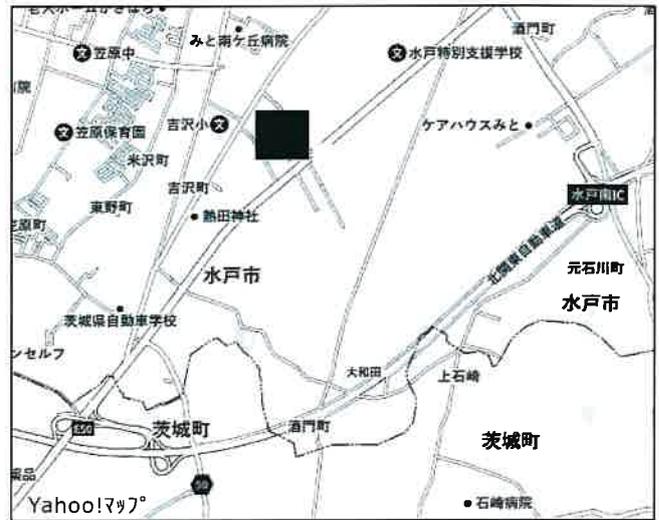
## 『教えてもらおう！！剪定体験』

あなたの、ご自宅に「木」はありますか？ 剪定していますか？  
剪定には、枝を切ってよい季節と切ってはいけない季節があるのは知っていますか！  
カットしてもよい枝、避けた方がよい枝。雑草の処理の仕方など。  
お庭の？（はてな）を剪定のプロに聞いてみましょう！  
先生は、1988年創業の、有限会社鈴木緑化サービスの社長さんです。  
当日は動きやすい服装でいらしてください。みなさんの、参加をお待ちしております。

### 記

### 案内図

- 1、日時：令和6年12月7日（土）  
午前10：00～午後12：00
- 2、会場：水戸市内施設の庭園  
水戸市住吉町302-1 ※駐車場有  
※詳細は申し込み者へお送りします。
- 3、講師：有限会社 鈴木緑化サービス  
代表取締役 鈴木 重文 氏
- 4、会費： 会員 無料（一般：500円）
- 5、人数： 15名  
※作業のできる服装でご参加ください。



- ◆参加申込みは、下記へFAX又はメールにて **12月3日（火）迄** お願いします。  
申込先：(一社)茨城県建築士会 事務局 (TEL 029-305-0329 ※土日休み)  
FAX：029-305-0330 E-mail：kyy05413@nifty.com

令和6年12月7日（土）『教えてもらおう！！剪定体験』に **参加** します。

支部名	お名前	(携帯) 当日の連絡先	○を付けて下さい
			士会会員・一般
			士会会員・一般

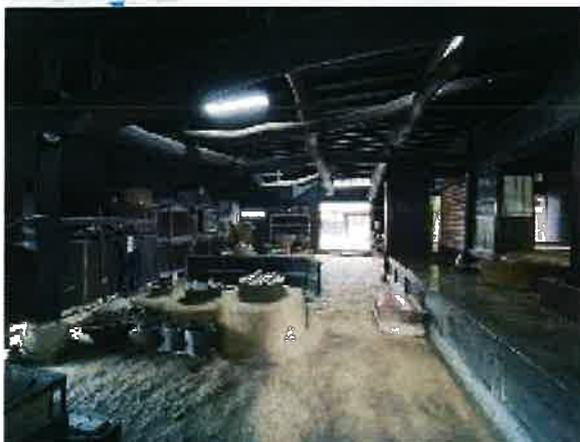
・事前質疑受付（聞いてみたい事をぜひご記入ください）

---

---

※キャンセルされる方は事前にご連絡をお願いいたします。

江戸時代後期に建てられた建築物で、敷地内には母屋・長屋門・一の蔵・二の蔵などが建ち、散策用に整備された日本庭園も目にできます。屋根は寄棟造で茅葺屋根ですが、今は波形鉄板を被せてあります。軒先に水平に腕木を出し天上を貼る「せがいづくり」と呼ばれる手法で、当時、一般階級では禁止されていた建築様式です。一の蔵、二の蔵も同じ頃の建築と推測されています。座敷正面には式台玄関(高身分の客人を迎える正式な玄関)があります。室内は豪農の家を象徴する田造りの間取りで、柿渋で仕上げられた建具などに風情を感じます。



# つくばみらい市 三百石を考える

結城家は鎌倉時代初期の朝光公を始祖とする名族であり、江戸時代初期に当地に帰農して以来「結城三百石」と称され地方開発の中心的役割を担ってきました。郷土の発展を願って当家から寄付された屋敷をつくばみらい市では保存活用し、建物と周辺環境を整備して、市民利用施設として、広く公開することを目的としています。そんな歴史と伝統の文化を持つ結城三百石を我々建築士がともに考えるワークショップという意見交換会を開催致します。

まちづくりに関心のある方はお気軽にご参加ください。

日時 2024年12月8日(日)開始10:00~16:00  
 視察会場 つくばみらい市結城三百石記念館  
 駐車場 記念館隣接地に予定  
 W.S.会場 みらい平市民センター  
 駐車場 満車の場合は近くのコインPを利用してください  
 参加費 500円(昼食、飲物付)  
 申込み (一社)茨城県建築士会事務局  
 Tel/Fax 029-305-0329 / 029-305-0330  
 E-mail kyy05413@nifty.com  
 定員 50名(定員になり次第締切)  
 締切 11月20日  
 主催 (一社)茨城県建築士会まちづくり委員会+筑波支部  
 後援 つくばみらい市

住所	氏名
Tel	Fax
Mail	所属支部等

## “建築士会 技術講習会” ( 士法第22条の4第5項 )

茨城県告示1455号の指定講習(ご注意…士法22条の2とは別の講習です) ★事務所更新に合わせて5年に一度は受講しましょう

主催：(一社)茨城県建築士会  
 (公社)日本建築士会連合会  
 後援：(一社)茨城県建設業協会  
 (一社)茨城県建築士事務所協会  
 (一財)茨城県建築センター

日 時：令和7年2月14日(金) 午前9時40分～午後3時50分 (受付:午前9時10分～)

会 場：茨城県建設技術研修センター 水戸市青柳町4193 (TEL:029-228-3881)

募集人員：先着150名 (テキストは受講者のみ講習会の当日に配布します)

受講料：士会員 … 12,000円 非会員 … 15,000円 (受講料・テキスト代・税込み)

申込方法：下記の申込書に必要事項を記入し、FAXまたはe-mailにてお申込み下さい

FAX：029-305-0330

e-mail：kyy05413@nifty.com

〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館 2階 (TEL: 029-305-0329)

(一社)茨城県建築士会 技術講習会係 宛て

**受講料は受講日の一ヶ月までに、お振込み又は事務局窓口にて現金でお支払い願います。**

◎振込先 ・郵便局 ⇒ 00120-8-59384 口座名：一般社団法人茨城県建築士会

・銀行から振込み ⇒ ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキョウ)店 当座 0059384

※お振込み手数料は、お客様ご負担でお願いします。

※ご入金後のキャンセルは、受講料を返金いたしませんのでご注意ください

◎建築士事務所登録の更新を【令和7年2月14日～令和8年2月13日】までに申請される方は、今回の受講証明書が添付書類として有効です。(誓約書を提出済みの方も対象です)

◎受講券は受講料の納入確認後、受講日の一週間前までにFAXにてお送りします。※当日の朝、お弁当予約販売有り

令和7年 2月14日(金)

### “建築士会 技術講習会” 申込書

記入必須	氏 名		支 部 名		
	生年月日	西暦	年 月 日	建築士会 CPD番号	※建築士会のCPD登録者のみ記入(11ケタ)
	電話(携帯可)	—	—	F A X	— —
	会 社 名 (建築士事務所の方は登録名)	建 築 士 登 録 番 号		□一級 □二級 □木造	第 号
	建築士事務所番号	A・B・C 第	号	二・木取得県	都道府県
受講料：士会員 <input type="checkbox"/> 12,000円 <input type="checkbox"/> 非会員15,000円 【納入予定日： 年 月 日】					

※FAXの無い方、および受講券を郵送もしくはメールで希望の方は、ご記入ください。

・住所

・メールアドレス

第

27

回

# 民家と

# 町並みウォッチング

■テーマ：「宇都宮 LRT と吉田村ビレッジ見学」

■行き先：栃木県宇都宮市

建築学会茨城支所では毎年の事業として、旧跡・史跡を巡る町並みウォッチングを企画してきました。

今回は2023年8月26日に開業した宇都宮 LRT（次世代型路面電車システム）の貸切車両（1編成3両）に乗車します。LRTは従来の路面電車と違い、高いデザイン性を備え、騒音や振動が少なく、快適な乗り心地など人と環境にやさしい乗り物です。吉田村ビレッジは、築80年の大谷石蔵をリノベーションした、農産物直売など農村の魅力が存分に楽しめる複合施設です。

■開催日 **令和6年11月30日（土）**

■スケジュール(予定)

- 8:00 出発(水戸駅南口 駅南大橋)
- 8:30 桜川筑西 IC(桜川ロードパークにて乗車)
- 10:00 芳賀・高根沢工業団地停留場より乗車  
—宇都宮 LRT を貸切運行(乗車時間約 50 分)—
- 11:00 宇都宮市内で自由昼食・散策
- 13:00 宇都宮市内の会議室にて宇都宮市のまちづくりや LRT 計画に  
長年携わっている早稲田大学の森本章倫教授による講演
- 15:30 下野吉田村ビレッジ見学
- 18:30 水戸駅着(南口) ※帰路も桜川筑西 IC(桜川ロードパーク)に停車します。

■定員 **先着40名** ※どなたでもご参加できます。

■集合場所 AM7:50 水戸駅南口 駅南大橋  
(貸し切りバスにご乗車)

■参加料 5,000円(バス料金・見学代・資料代・保険代を含む) ※当日バス内で集めます。

主催 日本建築学会関東支部茨城支所

共催 (公社)日本建築家協会関東甲信越支部茨城地域会

後援 (一社)茨城県建築士会・(一社)茨城県建築士事務所協会

申込先 日本建築学会関東支部茨城支所 [専門学校文化デザイナー学院内]

(茨城県水戸市泉町 1-3-22) メールまたは F A X で申し込み受付  
TEL:029-303-1010 FAX:029-224-6108 E-mail: hirayama@bunka-gakuen.ac.jp

第27回民家と町並みウォッチング【宇都宮 LRT と吉田村ビレッジ見学】参加申込書 FAX:029-224-6108

専門学校文化デザイナー学院内 日本建築学会関東支部茨城支所 行

氏名	住所	〒□□□ - □□□□	
	連絡先	TEL	ご自宅 ( ) 携帯 ( )
■集合場所に○を付けてください 水戸駅・桜川ロードパーク(桜川筑西 IC)			